

平成 29 年度

阪南 2 区整備事業に係る環境調査

海域環境調査

月報（11 月分）

目 次

1. 調査目的	1
2. 調査日および調査内容	1
3. 調査場所	1
4. 調査結果	4
4-1 水質調査結果	4
4-1-1 定点監視結果および環境基準との比較	4
4-1-2 補助監視結果および環境基準、監視基準との比較	9
4-2 水生生物調査結果	21
4-2-1 植物プランクトン調査結果	21
4-2-2 動物プランクトン調査結果	21
4-2-3 底生生物調査結果	21
4-2-4 魚卵・稚仔魚調査結果	23
4-2-5 付着生物調査結果	24
4-2-6 漁獲対象動植物調査結果	26

1. 調査目的

本調査は、阪南2区整備事業において、埋立工事が周辺海域に及ぼす影響を監視することを目的とする。

2. 調査日および調査内容

調査日および調査内容を表2に示す。

表2 調査日および調査内容

調査日	水質調査		水生生物調査	調査内容
	定点監視	補助監視		
11月7日			○	底生生物、魚卵・稚仔魚
11月8日	○	○	○	採水・分析及び現場機器測定 植物プランクトン、動物プランクトン 付着生物 漁獲対象動植物（刺網設置）
11月9日			○	漁獲対象動植物（刺網回収、底引網の曳網）
11月15日		○		現場機器測定
11月21日		○		現場機器測定
11月29日		○		現場機器測定

3. 調査場所

岸和田市岸之浦町地先の阪南2区周辺海域において、水質の定点監視は St. 1～St. 4 の4地点、補助監視は護岸開口部の St. S-1、St. S-2 の2地点およびバックグラウンドを把握するため St. B-1～St. B-3 の3地点で行った。

水生生物の動植物プランクトン、魚卵・稚仔魚、底生生物は St. 1～St. 4 の4地点、付着生物は St. A、St. B の2地点、漁獲対象動植物は St. イの1地点で行った。

調査地点の緯度、経度を表3に、調査地点を図3に示す。

表3 調査位置と調査内容

調査位置			水質調査		水生生物調査		
地点名	位置		定点監視	補助監視	動植物プランクトン、魚卵・稚仔魚、底生生物	付着生物	漁獲対象動植物
	北緯	東経					
St. 1	34° 28' 57"	135° 20' 57"	○		○		
St. 2	34° 28' 02"	135° 20' 42"	○		○		
St. 3	34° 29' 12"	135° 21' 43"	○		○		
St. 4	34° 28' 02"	135° 21' 22"	○		○		
St. S-1	34° 29' 15"	135° 21' 21"		○			
St. S-2	34° 28' 14"	135° 20' 46"		○			
St. B-1	34° 29' 50"	135° 21' 11"		○			
St. B-2	34° 28' 57"	135° 20' 31"		○			
St. B-3	34° 27' 18"	135° 20' 55"		○			
St. A	34° 28' 31"	135° 20' 55"				○	
St. B	34° 28' 14"	135° 21' 27"				○	
St. イ	34° 29' 05"	135° 20' 52"					○

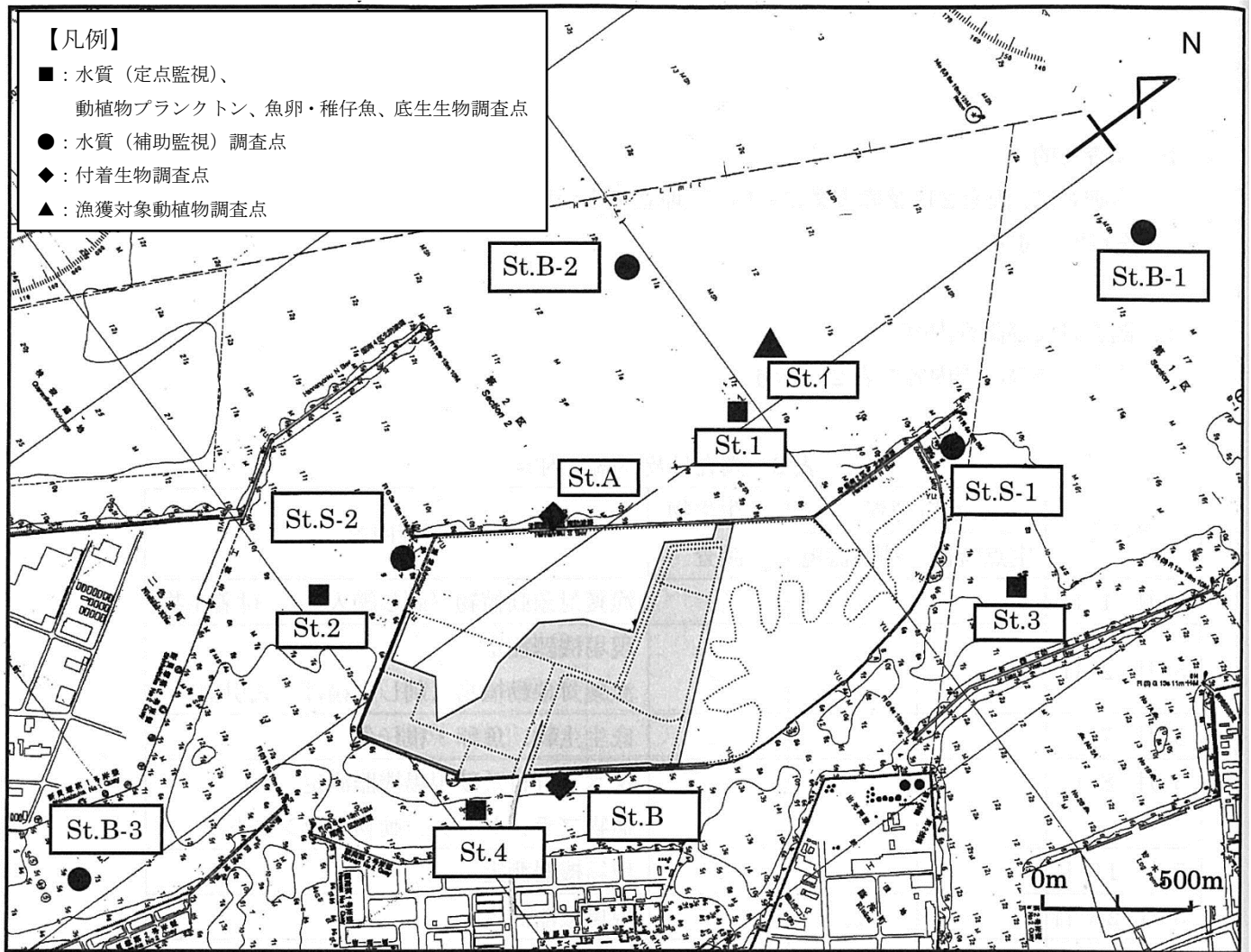


図3 調査地点

4. 調査結果

4-1 水質調査結果

4-1-1 定点監視結果および環境基準との比較

水質調査結果を表4-1-1-1、現場機器測定結果を表4-1-1-2、定点監視野帳を表4-1-1-3に示す。また、環境基準との比較を表4-1-1-4に示す。当調査海域の環境基準は、昭和46年環境庁告示第59号別表2「生活環境の保全に関する環境基準」の「2海域」における表アのC類型、表イのIV類型に該当する。

1) 調査地点の概況

特記事項はなし。

2) 現場機器測定

pHは、St.1、St.2、St.4の上層において環境基準を満たしていなかった。

DOは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

濁度は、St.3の下層においてやや高い値がみられた。

3) 採水分析項目

SSは、全地点全層において特に高い値はみられなかった。

VSSは、全地点全層において特に高い値はみられなかった。

CODは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

全窒素は、全地点全層において環境基準を満たしていた。

全リンは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

クロロフィルaは、全地点全層において特に高い値はみられなかった。

表4-1-1-1 水質調査結果(定点監視)

調査年月日：平成29年11月8日

項目\地点番号		1	2	3	4	最小値	～	最大値	平均値
調査時刻		10:38	11:03	10:13	11:27				
水温 (°C)	上層	20.5	20.3	20.8	20.3	20.3	～	20.8	20.5
	下層	21.2	21.2	21.2	21.2	21.2	～	21.2	21.2
塩分	上層	30.5	30.2	30.8	30.2	30.2	～	30.8	30.4
	下層	31.8	31.7	31.8	31.7	31.7	～	31.8	31.8
濁度 度(カリン)	上層	<1	<1	<1	<1	<1	～	<1	<1
	下層	3	3	5	2	2	～	5	3
pH	上層	8.4	8.4	8.3	8.4	8.3	～	8.4	-
	下層	8.0	8.0	7.9	8.0	7.9	～	8.0	-
SS (mg/L)	上層	<1	<1	1	1	<1	～	1	1
	下層	2	3	2	2	2	～	3	2
VSS (mg/L)	上層	<1	<1	<1	<1	<1	～	<1	<1
	下層	<1	<1	<1	<1	<1	～	<1	<1
COD (mg/L)	上層	2.2	2.1	2.0	2.1	2.0	～	2.2	2.1
	下層	1.8	1.8	1.7	1.8	1.7	～	1.8	1.8
DO (mg/L)	上層	7.8	7.8	6.9	7.7	6.9	～	7.8	7.6
	下層	3.3	3.2	3.0	3.2	3.0	～	3.3	3.2
全窒素 (mg/L)	上層	0.27	0.25	0.30	0.27	0.25	～	0.30	0.27
	下層	0.39	0.42	0.38	0.42	0.38	～	0.42	0.40
全リン (mg/L)	上層	0.023	0.020	0.022	0.021	0.020	～	0.023	0.022
	下層	0.036	0.042	0.034	0.043	0.034	～	0.043	0.039
クロロフィルa (μg/L)	上層	2.7	2.2	2.1	2.3	2.1	～	2.7	2.3
	下層	1.2	1.2	1.7	1.2	1.2	～	1.7	1.3

測定層は上層：海面下1m、下層：海底面上2m

平均値は、下限値未満の場合は下限値を用いて計算した。(全地点が下限値未満の場合を除く。)

表 4 - 1 - 1 - 2 現場機器測定結果

調査年月日: 平成29年11月8日

調査地点		St.1					
時刻		10:38					
水深(m)		12.9					
項目	水深(m)	水温 (℃)	塩分 (-)	pH (-)	DO (mg/L)	DO (%)	濁度 (度(ナシ))
0.5	0.5	20.4	30.4	8.4	8.1	108	<1
1.0	1.0	20.5	30.5	8.4	7.8	104	<1
2.0	2.0	21.1	31.2	8.2	5.9	80	1
3.0	3.0	21.1	31.4	8.1	5.3	73	1
4.0	4.0	21.2	31.7	8.1	4.1	56	2
5.0	5.0	21.2	31.7	8.0	3.9	53	2
6.0	6.0	21.2	31.7	8.0	3.9	53	2
7.0	7.0	21.2	31.7	8.0	3.6	50	2
8.0	8.0	21.2	31.7	8.0	3.6	50	2
9.0	9.0	21.2	31.7	8.0	3.4	47	3
10.0	10.0	21.2	31.8	8.0	3.6	49	3
11.0	11.0	-	-	-	-	-	-
12.0	12.0	-	-	-	-	-	-
13.0	13.0	-	-	-	-	-	-
14.0	14.0	-	-	-	-	-	-
15.0	15.0	-	-	-	-	-	-
B-2.0	B-2.0	21.2	31.8	8.0	3.3	46	3
B-1.0	B-1.0	21.2	31.8	8.0	3.2	44	5
B-0.5	B-0.5	21.2	31.8	7.9	2.8	39	6

調査地点		St.2					
時刻		11:03					
水深(m)		13.8					
項目	水深(m)	水温 (℃)	塩分 (-)	pH (-)	DO (mg/L)	DO (%)	濁度 (度(ナシ))
0.5	0.5	20.2	30.1	8.4	7.7	103	<1
1.0	1.0	20.3	30.2	8.4	7.8	104	<1
2.0	2.0	20.3	30.3	8.4	7.9	106	<1
3.0	3.0	20.4	30.3	8.4	8.0	107	<1
4.0	4.0	21.0	31.2	8.2	5.7	77	<1
5.0	5.0	21.1	31.5	8.1	4.8	66	1
6.0	6.0	21.2	31.6	8.1	4.3	59	<1
7.0	7.0	21.2	31.6	8.0	3.7	51	1
8.0	8.0	21.2	31.7	8.0	3.5	48	1
9.0	9.0	21.2	31.7	8.0	3.4	47	1
10.0	10.0	21.2	31.7	8.0	3.5	48	2
11.0	11.0	21.2	31.7	8.0	3.3	46	3
12.0	12.0	-	-	-	-	-	-
13.0	13.0	-	-	-	-	-	-
14.0	14.0	-	-	-	-	-	-
15.0	15.0	-	-	-	-	-	-
B-2.0	B-2.0	21.2	31.7	8.0	3.2	44	3
B-1.0	B-1.0	21.2	31.7	7.9	2.9	40	7
B-0.5	B-0.5	21.2	31.7	7.9	2.8	39	7

調査地点		St.3					
時刻		10:13					
水深(m)		8.7					
項目	水深(m)	水温 (℃)	塩分 (-)	pH (-)	DO (mg/L)	DO (%)	濁度 (度(ナシ))
0.5	0.5	20.2	30.2	8.4	7.7	102	<1
1.0	1.0	20.8	30.8	8.3	6.9	93	<1
2.0	2.0	21.1	31.4	8.1	5.0	68	1
3.0	3.0	21.2	31.4	8.1	4.4	61	1
4.0	4.0	21.2	31.7	8.0	3.7	51	3
5.0	5.0	21.2	31.7	8.0	3.1	43	3
6.0	6.0	21.2	31.7	8.0	3.1	43	4
7.0	7.0	-	-	-	-	-	-
8.0	8.0	-	-	-	-	-	-
9.0	9.0	-	-	-	-	-	-
10.0	10.0	-	-	-	-	-	-
11.0	11.0	-	-	-	-	-	-
12.0	12.0	-	-	-	-	-	-
13.0	13.0	-	-	-	-	-	-
14.0	14.0	-	-	-	-	-	-
15.0	15.0	-	-	-	-	-	-
B-2.0	B-2.0	21.2	31.8	7.9	3.0	41	5
B-1.0	B-1.0	21.2	31.8	7.9	2.8	39	5
B-0.5	B-0.5	21.2	31.8	7.9	2.8	39	5

調査地点		St.4					
時刻		11:27					
水深(m)		12.1					
項目	水深(m)	水温 (℃)	塩分 (-)	pH (-)	DO (mg/L)	DO (%)	濁度 (度(ナシ))
0.5	0.5	20.2	29.8	8.4	7.9	105	<1
1.0	1.0	20.3	30.2	8.4	7.7	102	<1
2.0	2.0	20.4	30.3	8.3	7.5	100	<1
3.0	3.0	20.7	30.7	8.3	6.9	93	<1
4.0	4.0	20.8	30.9	8.2	6.3	85	<1
5.0	5.0	21.0	31.4	8.1	5.1	70	<1
6.0	6.0	21.1	31.5	8.0	4.0	55	<1
7.0	7.0	21.1	31.5	8.0	4.0	55	1
8.0	8.0	21.1	31.6	8.0	3.5	48	1
9.0	9.0	21.2	31.7	8.0	3.3	45	1
10.0	10.0	21.2	31.7	8.0	3.2	44	2
11.0	11.0	-	-	-	-	-	-
12.0	12.0	-	-	-	-	-	-
13.0	13.0	-	-	-	-	-	-
14.0	14.0	-	-	-	-	-	-
15.0	15.0	-	-	-	-	-	-
B-2.0	B-2.0	21.2	31.7	8.0	3.2	44	2
B-1.0	B-1.0	21.1	31.7	8.0	3.1	43	2
B-0.5	B-0.5	21.1	31.7	8.0	3.0	42	2

表 4-1-1-3 定点監視野帳

項目	単位	層	調査地点			
			St. 1	St. 2	St. 3	St. 4
調査日			11月8日	11月8日	11月8日	11月8日
調査開始時刻			10:38	11:03	10:13	11:27
天気・雲量			雨・10	雨・10	雨・10	雨・10
風向・風力			SSW・1	SSW・1	SSW・1	SSW・1
風浪階級			1	1	1	1
気温	℃		18.2	18.3	18.3	18.2
水深	m		12.9	13.8	8.7	12.1
透明度	m		5.8	6.3	5.7	7.2
水色 (マンセル値)			dark yellowish green (10GY3/4)	dark green (5G2.4/3)	dark yellowish green (10GY3/4)	dark yellowish green (10GY3/4)
赤潮の有無			無	無	無	無
油膜の有無			無	無	無	無
水温	℃	上	20.5	20.3	20.8	20.3
		下	21.2	21.2	21.2	21.2
透視度	cm	上	>50	>50	>50	>50
		下	>50	>50	>50	>50
流速	cm/sec	上	9.7	7.1	15.7	7.2
		下	5.7	9.7	6.0	6.3
流向	(°)	上	343	327	342	92
		下	124	149	151	230

注：測定層は、上層：海面下1m、下層：海底上2m

表 4-1-1-4 定点監視調査結果と環境基準との比較

調査年月日 : 平成29年11月8日

項目\地点番号		St. 1	St. 2	St. 3	St. 4	環境基準値 ^{注)}
pH	上層	×	×	○	×	7.0以上8.3以下
	下層	○	○	○	○	
COD	上層	○	○	○	○	8mg/L 以下
	下層	○	○	○	○	
DO	上層	○	○	○	○	2mg/L 以上
	下層	○	○	○	○	
全窒素	上層	○	○	○	○	1mg/L 以下
	下層	○	○	○	○	
全リン	上層	○	○	○	○	0.09mg/L 以下
	下層	○	○	○	○	

備考) ○ : 基準内 × : 基準外

注) 環境基準値は「生活環境の保全に関する環境基準」による。当調査海域はC類型、IV類型に該当。

4-1-2 補助監視結果および環境基準、監視基準との比較

水質調査結果を表4-1-2-1～表4-1-2-4、補助監視野帳を表4-1-2-5～表4-1-2-8に示す。また、環境基準との比較を表4-1-2-9、監視基準との比較を表4-1-2-10に示す。

なお、護岸開口部のSt. S-1とSt. S-2における濁度の監視基準は、バックグラウンドの最低値との差が上層は+3度（カオリン）未満、下層は+11度（カオリン）未満としている。

・ 11月8日

1) 調査地点の概況

特記事項はなし。

2) 現場機器測定

pHは、St. S-2、St. B-2、St. B-3の上層において環境基準を満たしていなかった。

DOは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

濁度は、St. S-1、St. B-1の下層においてやや高い値がみられたが、護岸開口部で監視基準値を超える濁りはみられなかった。

3) 採水分析項目

SSは、全地点全層において特に高い値はみられなかった。

VSSは、全地点全層において特に高い値はみられなかった。

・ 11月15日

1) 調査地点の概況

特記事項はなし。

2) 現場機器測定

pHは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

DOは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

濁度は、全地点全層において特に高い値はみられず、護岸開口部で監視基準値を超える濁りはみられなかった。

・ 11月21日

1) 調査地点の概況

阪南港第1区内南側海域の窪地で浚渫土砂投入作業を実施していた。

2) 現場機器測定

pHは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

DOは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

濁度は、全地点全層において特に高い値はみられず、護岸開口部で監視基準値を超える濁りはみられなかった。

・ 11月29日

1) 調査地点の概況

阪南港第1区内南側海域の窪地で浚渫土砂投入作業を実施していた。

2) 現場機器測定

pHは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

DOは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

濁度は、全地点全層において特に高い値はみられず、護岸開口部で監視基準値を超える濁りはみられなかった。

表4-1-2-1 水質調査結果(補助監視地点)

調査年月日 : 平成29年11月8日

項目\地点番号		S-1	S-2	最小値	～	最大値	B-1	B-2	B-3	平均値	
調査時刻		10 : 02	09 : 50		—		09 : 20	09 : 29	09 : 43	—	
水温 (°C)	上層	20.4	19.9	19.9	～	20.4	20.6	20.9	20.1	20.5	
	下層	21.2	21.2	21.2	～	21.2	21.3	21.2	21.0	21.2	
塩分	上層	30.6	29.7	29.7	～	30.6	30.8	30.7	30.0	30.5	
	下層	31.8	31.7	31.7	～	31.8	31.8	31.8	31.3	31.6	
濁度 (カチン)	上層	<1	<1	<1	～	<1	1	<1	<1	1	
	下層	4	2	2	～	4	6	3	3	4	
pH	上層	8.3	8.4	8.3	～	8.4	8.2	8.4	8.4	—	
	下層	7.9	8.0	7.9	～	8.0	8.0	8.0	8.1	—	
SS(mg/L)	上層	<1	1	<1	～	1	1	1	1	1	
	下層	3	1	1	～	3	2	2	3	2	
VSS(mg/L)	上層	<1	<1	<1	～	<1	<1	<1	<1	<1	
	下層	<1	<1	<1	～	<1	<1	<1	<1	<1	
備考											

測定層は上層：海面下1m、下層：海底上2m

平均値は、下限値未満 (<1) を「1」として計算した。(全地点が下限値未満 (<1) の場合を除く。)

表4-1-2-2 水質調査結果(補助監視地点)

調査年月日 : 平成29年11月15日

項目\地点番号		S-1	S-2	最小値	～	最大値	B-1	B-2	B-3	平均値
調査時刻		09 : 45	09 : 30	—			09 : 00	09 : 10	09 : 19	—
水温 (℃)	上層	19.7	18.8	18.8	～	19.7	19.3	19.7	19.5	19.5
	下層	19.4	19.9	19.4	～	19.9	19.7	19.9	19.6	19.7
塩分	上層	31.1	30.2	30.2	～	31.1	31.0	31.1	31.0	31.0
	下層	31.2	31.2	31.2	～	31.2	31.1	31.3	31.1	31.2
濁度 (カリン)	上層	2	1	1	～	2	2	2	2	2
	下層	2	2	2	～	2	2	3	2	2
pH	上層	8.2	8.1	8.1	～	8.2	8.2	8.2	8.1	—
	下層	8.1	8.1	8.1	～	8.1	8.2	8.2	8.1	—
備考										

測定層は上層：海面下1m、下層：海底上2m

表4-1-2-3 水質調査結果(補助監視地点)

調査年月日 : 平成29年11月21日

項目\地点番号		S-1	S-2	最小値	～	最大値	B-1	B-2	B-3	平均値
調査時刻		09 : 50	09 : 40	—			09 : 00	09 : 10	09 : 28	—
水温 (℃)	上層	16.8	16.4	16.4	～	16.8	17.3	17.2	16.4	17.0
	下層	17.1	16.4	16.4	～	17.1	17.1	17.2	16.4	16.9
塩分	上層	30.2	30.4	30.2	～	30.4	30.6	30.7	30.5	30.6
	下層	30.5	30.5	30.5	～	30.5	30.6	30.9	30.5	30.7
濁度 (カリン)	上層	2	1	1	～	2	1	1	3	2
	下層	2	1	1	～	2	2	2	3	2
pH	上層	8.2	8.2	8.2	～	8.2	8.2	8.2	8.2	—
	下層	8.2	8.2	8.2	～	8.2	8.2	8.2	8.2	—
備考										

測定層は上層：海面下1m、下層：海底上2m

表4-1-2-4 水質調査結果(補助監視地点)

調査年月日 : 平成29年11月29日

項目\地点番号		S-1	S-2	最小値	～	最大値	B-1	B-2	B-3	平均値	
調査時刻		09 : 40	09 : 30	—			09 : 00	09 : 10	09 : 20	—	
水温 (℃)	上層	15.3	16.0	15.3	～	16.0	16.4	16.2	15.9	16.2	
	下層	17.3	17.2	17.2	～	17.3	17.5	17.3	17.3	17.4	
塩分	上層	30.6	30.7	30.6	～	30.7	30.9	30.8	30.6	30.8	
	下層	31.8	31.7	31.7	～	31.8	32.0	31.9	31.7	31.9	
濁度 (カリン)	上層	<1	<1	<1	～	<1	<1	<1	<1	<1	
	下層	1	1	1	～	1	3	2	2	2	
pH	上層	8.0	8.0	8.0	～	8.0	8.0	8.1	8.0	—	
	下層	7.9	8.0	7.9	～	8.0	7.9	8.0	7.9	—	
備考											

測定層は上層：海面下1m、下層：海底上2m

平均値は、下限値未満 (<1) を「1」として計算した。(全地点が下限値未満 (<1) の場合を除く。)

表 4-1-2-5 補助監視野帳

平成29年11月8日

調査地点		S-1	S-2	B-1	B-2	B-3
調査開始時刻		10 : 02	09 : 50	09 : 20	09 : 29	09 : 43
天気・雲量		雨・10	雨・10	雨・10	雨・10	雨・10
風向・風力		SSW・1	SSW・1	SSW・1	SSW・1	SSW・1
風浪階級		1	1	1	1	1
気温(℃)		18.4	18.4	18.4	18.6	18.7
水深(m)		11.9	10.8	13.5	13.9	9.0
透明度(m)		5.2	5.9	5.8	5.2	5.6
水色		dark yellowish green	dark yellowish green	dark yellowish green	dark yellowish green	dark green
(マンセル値)		10GY3/4	10GY3/4	10GY3/4	10GY3/4	5G2.4/3
赤潮の状態		無	無	無	無	無
油膜の有無		無	無	無	無	無
水温(℃)	上層	20.4	19.9	20.6	20.9	20.1
	下層	21.2	21.2	21.3	21.2	21.0
pH(-)	上層	8.3	8.4	8.2	8.4	8.4
	下層	7.9	8.0	8.0	8.0	8.1
塩分(-)	上層	30.6	29.7	30.8	30.7	30.0
	下層	31.8	31.7	31.8	31.8	31.3
DO (mg/L)	上層	7.2	8.5	6.5	7.6	7.9
	下層	3.0	3.4	3.1	3.6	4.5
DO飽和度 (%)	上層	96	112	87	103	105
	下層	41	47	43	49	61
濁度 (度(カリン))	上層	<1	<1	1	<1	<1
	下層	4	2	6	3	3
濁度 (BGとの差)	上層	0	0	バックラウンド(BG)値=		<1
	下層	+1	-1	バックラウンド(BG)値=		3

測定層は、上層：海面下1m、下層：海底上2m

濁度(バックラウンド値との差)は、「各点各層濁度」-「バックラウンドの濁度最小値」とし、下限値未満(<1)は「1」として計算した。

濁度の監視基準(バックラウンド値との差)は、上層が3度・カリン未満、下層が11度・カリン未満

表 4-1-2-6 補助監視野帳

平成29年11月15日

調査地点		S-1	S-2	B-1	B-2	B-3
調査開始時刻		09 : 45	09 : 30	09 : 00	09 : 10	09 : 19
天気・雲量		曇・9	曇・9	曇・9	晴・8	曇・9
風向・風力		NW・3	NW・2	NW・3	NW・3	NW・2
風浪階級		3	2	3	3	2
気温(℃)		16.5	16.5	15.6	16.2	16.4
水深(m)		11.0	10.6	13.1	13.3	8.2
透明度(m)		3.4	3.5	3.5	3.8	3.5
水色		dark yellowish green	dark yellowish green	dark yellowish green	dark yellowish green	dark yellowish green
(マンセル値)		10GY3/4	10GY3/4	10GY3/4	10GY3/4	10GY3/4
赤潮の状態		無	無	無	無	無
油膜の有無		無	無	無	無	無
水温(℃)	上層	19.7	18.8	19.3	19.7	19.5
	下層	19.4	19.9	19.7	19.9	19.6
pH(-)	上層	8.2	8.1	8.2	8.2	8.1
	下層	8.1	8.1	8.2	8.2	8.1
塩分(-)	上層	31.1	30.2	31.0	31.1	31.0
	下層	31.2	31.2	31.1	31.3	31.1
DO (mg/L)	上層	5.7	5.8	6.1	5.8	5.5
	下層	5.7	5.0	5.9	5.6	5.4
DO飽和度 (%)	上層	76	75	80	77	73
	下層	75	67	79	75	71
濁度 (度(カリン))	上層	2	1	2	2	2
	下層	2	2	2	3	2
濁度 (BGとの差)	上層	0	-1	バックラウンド(BG)値=		2
	下層	0	0	バックラウンド(BG)値=		2

測定層は、上層：海面下1m、下層：海底上2m

濁度(バックラウンド値との差)は、「各点各層濁度」-「バックラウンドの濁度最小値」とし、下限値未満(<1)は「1」として計算した。

濁度の監視基準(バックラウンド値との差)は、上層が3度・カリン未満、下層が11度・カリン未満

表 4-1-2-7 補助監視野帳

平成29年11月21日

調査地点		S-1	S-2	B-1	B-2	B-3
調査開始時刻		09 : 50	09 : 40	09 : 00	09 : 10	09 : 28
天気・雲量		快晴・1	快晴・1	晴・2	晴・2	晴・2
風向・風力		NW・1	NW・2	NW・3	NW・3	NW・2
風浪階級		1	2	3	3	2
気温(℃)		10.5	10.5	10.7	10.8	10.5
水深(m)		11.4	11.0	13.3	13.5	8.6
透明度(m)		3.8	4.5	4.4	4.3	3.3
水色		dark yellowish green	dark yellowish green	dark yellowish green	dark yellowish green	dark yellowish green
(マンセル値)		10GY3/4	10GY3/4	10GY3/4	10GY3/4	10GY3/4
赤潮の状態		無	無	無	無	無
油膜の有無		無	無	無	無	無
水温(℃)	上層	16.8	16.4	17.3	17.2	16.4
	下層	17.1	16.4	17.1	17.2	16.4
pH(-)	上層	8.2	8.2	8.2	8.2	8.2
	下層	8.2	8.2	8.2	8.2	8.2
塩分(-)	上層	30.2	30.4	30.6	30.7	30.5
	下層	30.5	30.5	30.6	30.9	30.5
DO (mg/L)	上層	7.1	6.9	6.8	6.8	6.9
	下層	6.8	6.8	6.8	6.7	6.9
DO飽和度 (%)	上層	88	85	86	86	86
	下層	86	84	86	85	85
濁度 (度(カリン))	上層	2	1	1	1	3
	下層	2	1	2	2	3
濁度 (BGとの差)	上層	+1	0	バックラウンド(BG)値=		1
	下層	0	-1	バックラウンド(BG)値=		2

測定層は、上層：海面下1m、下層：海底上2m

濁度(バックラウンド値との差)は、「各点各層濁度」-「バックラウンドの濁度最小値」とし、下限値未満(<1)は「1」として計算した。

濁度の監視基準(バックラウンド値との差)は、上層が3度・カリン未満、下層が11度・カリン未満

表 4-1-2-8 補助監視野帳

平成29年11月29日

調査地点		S-1	S-2	B-1	B-2	B-3
調査開始時刻		09 : 40	09 : 30	09 : 00	09 : 10	09 : 20
天気・雲量		曇 ・ 10	曇 ・ 10	曇 ・ 10	曇 ・ 10	曇 ・ 10
風向・風力		N ・ 1	- ・ 0	NW ・ 1	NNW ・ 1	- ・ 0
風浪階級		1	0	1	1	0
気温 (°C)		15.2	15.2	15.0	15.1	15.1
水深 (m)		10.5	10.2	12.7	12.9	8.0
透明度 (m)		7.5	7.3	7.5	7.6	7.4
水色		dark green	dark green	dark green	dark green	dark green
(マンセル値)		5G2.4/3	5G2.4/3	5G2.4/3	5G2.4/3	5G2.4/3
赤潮の状態		無	無	無	無	無
油膜の有無		無	無	無	無	無
水温 (°C)	上層	15.3	16.0	16.4	16.2	15.9
	下層	17.3	17.2	17.5	17.3	17.3
pH (-)	上層	8.0	8.0	8.0	8.1	8.0
	下層	7.9	8.0	7.9	8.0	7.9
塩分 (-)	上層	30.6	30.7	30.9	30.8	30.6
	下層	31.8	31.7	32.0	31.9	31.7
DO (mg/L)	上層	8.2	7.8	8.1	8.3	8.1
	下層	5.9	6.3	5.6	6.3	6.0
DO飽和度 (%)	上層	99	96	100	102	99
	下層	75	80	72	80	77
濁度 (度(カリン))	上層	<1	<1	<1	<1	<1
	下層	1	1	3	2	2
濁度 (BGとの差)	上層	0	0	バックグラウンド (BG) 値=		<1
	下層	-1	-1	バックグラウンド (BG) 値=		2

測定層は、上層：海面下1m、下層：海底上2m

濁度 (バックグラウンド値との差) は、「各点各層濁度」 - 「バックグラウンドの濁度最小値」とし、下限値未満 (<1) は「1」として計算した。

濁度の監視基準 (バックグラウンド値との差) は、上層が3度・カリン未満、下層が11度・カリン未満

表 4-1-2-9 補助監視調査結果の環境基準との比較

調査日	項目\地点番号		S-1	S-2	B-1	B-2	B-3
11月8日	pH	上層	○	×	○	×	×
		下層	○	○	○	○	○
	DO	上層	○	○	○	○	○
		下層	○	○	○	○	○
11月15日	pH	上層	○	○	○	○	○
		下層	○	○	○	○	○
	DO	上層	○	○	○	○	○
		下層	○	○	○	○	○
11月21日	pH	上層	○	○	○	○	○
		下層	○	○	○	○	○
	DO	上層	○	○	○	○	○
		下層	○	○	○	○	○
11月29日	pH	上層	○	○	○	○	○
		下層	○	○	○	○	○
	DO	上層	○	○	○	○	○
		下層	○	○	○	○	○

備考) ○ : 基準内 × 基準外

注) 環境基準値は「生活環境の保全に関する環境基準」による。当調査海域は C 類型に該当。

pH : 7.0 以上 8.3 以下 DO : 2 mg/L 以上

表 4-1-2-10 補助監視点の濁度(バックグラウンド値との差)

調査日	項目\地点番号	S-1	評価	S-2	評価	バックグラウンド(BG)値
11月8日	上層	0	○	0	○	<1
	下層	+1	○	-1	○	3
11月15日	上層	0	○	-1	○	2
	下層	0	○	0	○	2
11月21日	上層	+1	○	0	○	1
	下層	0	○	-1	○	2
11月29日	上層	0	○	0	○	<1
	下層	-1	○	-1	○	2

備考) ○ : 基準内 × 基準外

注) 濁度 (BG との差) の計算は、「各点各層濁度」 - 「バックグラウンドの濁度最小値」とし、下限値未満 (< 1) は「1」として計算した。

4-2 水生生物調査結果

4-2-1 植物プランクトン調査結果

植物プランクトン調査結果の概要を表4-2-1-1、出現種一覧表を表4-2-1-2、出現種ごとの細胞数を表4-2-1-3、水平分布を図4-2-1に示す。

上層の種類数は19~24種類の範囲にあり、St. 1で最も多かった。総種類数は37種類であった。下層の種類数は19~22種類の範囲にあり、St. 1で最も多かった。総種類数は34種類であった。

上層の細胞数は29,500~157,900細胞/Lの範囲にあり、St. 1で最も多かった。全地点の平均細胞数は78,130細胞/Lであった。下層の細胞数は22,740~35,820細胞/Lの範囲にあり、St. 1で最も多かった。全地点の平均細胞数は29,545細胞/Lであった。

上層の沈殿量は<0.05~0.15mL/Lの範囲にあった。下層の沈殿量は<0.05~0.25mL/Lの範囲にあった。

主要種は上層では、St. 1で珪藻綱の *Chaetoceros debile* (キトケロス デビレ)、St. 2、3、4では珪藻綱の *Thalassiosira rotura* (タシオシラ ロツラ)、下層では全地点で珪藻綱の *Thalassiosira rotura* (タシオシラ ロツラ) であった。

全地点平均では、上層、下層ともに珪藻綱の *Thalassiosira rotura* (タシオシラ ロツラ) が一番多く、上層で21.0%、下層で36.3%を占めていた。

主要種は、内湾から沿岸域で普通にみられる種類である。

4-2-2 動物プランクトン調査結果

動物プランクトン調査結果の概要を表4-2-2-1、出現種一覧を表4-2-2-2、出現種ごとの個体数を表4-2-2-3、水平分布を図4-2-2に示す。

種類数は24~31種類の範囲にあり、St. 1で最も多かった。総種類数は36種類であった。

個体数は42,858~72,205個体/m³の範囲にあり、St. 3で最も多かった。全地点の平均個体数は55,328個体/m³であった。

沈殿量は10.1~13.8mL/m³の範囲にあり、St. 4で最も多かった。全地点の平均沈殿量は11.7mL/m³であった。

主要種は、St. 1では、節足動物門の *Oithona* sp. (オイトナ属) が、St. 2、4では節足動物門の *Paracalanus parvus* (パラカラス パルブス) が、St. 3では繊毛虫門のカザリツボカラムシが最も多く出現した。全地点の平均では、節足動物門の *Oithona* sp. (オイトナ属) が最も多く出現し、20.4%を占めていた。

いずれの主要種も内湾から沿岸域で普通にみられる種類である。

4-2-3 底生生物調査結果

底生生物調査結果の概要を表4-2-3-1、出現種一覧を表4-2-3-2、個体数

および湿重量をそれぞれ表4-2-3-3、表4-2-3-4、水平分布を図4-2-3に示す。

種類数は1~16種類の範囲にあり、St. 1で最も多かった。総種類数は20種類であった。

個体数は1~947個体/0.1m²の範囲にあり、St. 1で最も多かった。全地点の平均個体数は327個体/0.1m²であった。

湿重量は0.01~9.24g/0.1m²の範囲にあり、St. 1で最も多かった。全地点の平均湿重量は3.81g/0.1m²であった。

個体数でみた主要種は、St. 1、2では環形動物門の*Paraprionospio* sp. (A型) (ハラリアノスピオ属(A型))、St. 3では刺胞動物門のイソギンチャク目、St. 4では環形動物門の*Sthenelais mitsuii* (スネライズ ミツイ) が最も多く出現した。全地点の平均では、環形動物門の*Paraprionospio* sp. (A型) (ハラリアノスピオ属(A型)) が最も多く出現し、72.1%を占めていた。

主要種は、いずれも内湾から沿岸域で普通にみられる種類である。

4-2-4 魚卵・稚仔魚調査結果

魚卵調査結果の概要を表4-2-4-1、出現種一覧を表4-2-4-2、出現種ごとの個数を表4-2-4-3、水平分布を図4-2-4-1に示す。

また、稚仔魚調査結果の概要を表4-2-4-4、出現種一覧を表4-2-4-5、出現種ごとの個体数を表4-2-4-6、水平分布を図4-2-4-2に示す。

4-2-4-1 魚卵

種類数は3～4種類の範囲にあり、総種類数は4種類であった。

個数は1,826～13,665個/1,000m³の範囲にあり、St. 2で最も多かった。全地点の平均個数は7,526個/1,000m³であった。

主要種は、St. 1、2、3、4ともにカタクチイワシが最も多く出現した。全地点の平均個数ではカタクチイワシが90.0%を占めていた。

種名が判明した卵は、内湾から沿岸域で普通にみられる種類である。

4-2-4-2 稚仔魚

種類数は1～3種類の範囲にあり、総種類数は3種類であった。

個体数は9～214個体/1,000m³の範囲にあり、St. 3で最も多かった。全地点の平均個体数は80個体/1,000m³であった。

主要種は、St. 1、2、3、4ともにカサゴが最も多く出現した。全地点の平均個体数では、カサゴが90.0%を占めていた。

いずれの主要種も内湾から沿岸域で普通にみられる種類である。

4-2-5 付着生物調査結果

ベルトトランセクト法による付着生物出現種一覧を表4-2-5-1、付着生物(植物)の藻長測定結果を表4-2-5-2、調査測点断面摸式を図4-2-5-1、主な付着生物の鉛直分布を図4-2-5-2に示す。

坪刈り法による付着生物(植物)調査結果の概要を表4-2-5-3、出現種一覧を表4-2-5-4、出現種ごとの湿重量を表4-2-5-5に示す。また、付着生物(動物)調査結果の概要を表4-2-5-6、出現種一覧を表4-2-5-7、出現種ごとの個体数および湿重量をそれぞれ表4-2-5-8、表4-2-5-9に示す。

4-2-5-1 調査地点概要

調査地点は阪南港阪南2区内にある防波堤に位置する。St. Aはコンクリートケーソンで、海底付近は砂泥が堆積していた。St. Bは捨て石式傾斜堤で上部は被覆石が積まれている。海底付近では砂泥が堆積していた。

4-2-5-2 ベルトトランセクト法(目視観察)

① 植物

St. Aでは、被度が10%以上となる種はなかった。

St. Bでは、平均水面付近にシオグサ属が、水深0.5mにオキツノリが生息し、混生していた。

② 動物

St. Aでは、平均水面上1mにアラレタマキビガイ、タマキビガイが、平均水面上0.5mにイボニシが、平均水面にウノアシ、カンザシゴカイ科が、水深1mに群体性ホヤ類が、水深3mから4mにかけて単体性ホヤ類が、水深4mから6.5mの広範囲にカンザシゴカイ科が分布していた。

St. Bでは、水深1mから1.5mにかけてカンザシゴカイ科、オオヘビガイが、水深2.5mから3mにかけてカンザシゴカイ科が分布していた。

4-2-5-3 坪刈り法

① 植物

St. Aの各層の種類数は3~4種類、St. Bの各層の種類数は5~11種類の範囲にあり、St. Bの下層で最も多かった。総種類数は15種類であった。

St. Aの各層の湿重量は0.02~0.21g/0.09m²、St. Bの各層の湿重量は0.01~11.75g/0.09m²の範囲にあり、St. Bの下層で最も多かった。全地点の平均湿重量は3.56g/0.09m²であった。

湿重量の主要種はSt. Aの上層ではナガレクダモ属、St. Aの中層ではシオグサ属、St. Aの下層ではムカデノリ、St. Bの上層ではアオノリ属、St. Bの中層ではタマハハ

キモク、St. Bの下層ではタマハハキモクが最も多く出現した。全地点の主要種は、タマハハキモク、オキツノリ、マクサであった。このうちタマハハキモクが平均湿重量の56.1%を占めていた

主要種は、いずれも内湾から沿岸域で普通にみられる種類である。

② 動物

St. Aの各層の種類数は43~58種類、St. Bの各層の種類数は16~53種類の範囲にあり、St. Aの中層で最も多かった。総種類数は113種類であった。

St. Aの各層の個体数は1,196~4,754 個体/0.09m²、St. Bの各層の個体数は35~1,830 個体/0.09m²の範囲にあり、St. Aの下層で最も多かった。全地点の平均個体数は2,200 個体/0.09m²であった。

St. Aの各層の湿重量は19.18~34.16g/0.09m²、St. Bの各層の湿重量は2.21~66.43g/0.09m²の範囲にあり、St. Bの中層で最も多かった。全地点の平均湿重量は26.04g/0.09m²であった。

個体数の主要種は、St. Aの上層は軟体動物門のイワホリガイ科が、St. Aの中層は環形動物門の*Dodecaceria* sp. (トデカリア属)が、St. Aの下層は

Dodecaceria sp. (トデカリア属)が、St. Bの上層は環形動物門のイソツルヒゲゴカイが、St. Bの中層は環形動物門のカサネカンザシが、St. Bの下層は環形動物門のカサネカンザシが最も多く出現した。全地点の主要種は、環形動物門の*Dodecaceria* sp. (トデカリア属)、環形動物門のカサネカンザシ、棘皮動物門のクモヒトデ綱で、このうち*Dodecaceria* sp. (トデカリア属)が全地点平均個体数の28.5%を占めていた。

湿重量の主要種は、St. Aの上層は軟体動物門のイボニシが、St. Aの中層は原索動物門のクロマメイタボヤが、St. Aの下層は原索動物門のピウラ科が、St. Bの上層は軟体動物門のイボニシが、St. Bの中層は軟体動物門のオオヘビガイが、St. Bの下層は軟体動物門のシマメノウフネガイが最も多く出現した。全地点の主要種は、軟体動物門のオオヘビガイ、イボニシであった。このうちオオヘビガイが全地点平均湿重量の36.5%を占めていた。

主要種は、いずれも内湾から沿岸域で普通にみられる種類である。

4-2-6 漁獲対象動植物調査結果

刺網調査結果の概要を表4-2-6-1、主要種を表4-2-6-2、種類ごとの個体数および湿重量を表4-2-6-3、種類ごとの測定結果概要を表4-2-6-4、個体ごとの測定結果（一種類当たり上限約50個体）を表4-2-6-5に示す。また、底引網調査結果の概要を表4-2-6-6、主要種を表4-2-6-7、種類ごとの個体数および湿重量を表4-2-6-8、種類ごとの測定結果概要を表4-2-6-9、個体ごとの測定結果（一種類当たり上限約50個体）を表4-2-6-10に示す。

4-2-6-1 刺網

種類数は魚類が9種類、甲殻類が3種類であり、総種類数は12種類であった。

個体数は1網当たり、魚類が39個体、甲殻類が5個体であり、総個体数は44個体であった。

湿重量は1網当たり、魚類が13,369.3g、甲殻類が598.5gであり、総湿重量は13,967.8gであった。

個体数の主要種のうち魚類ではシログチ、甲殻類ではイシガニ及びガザミが最も多く出現した。

湿重量の主要種のうち魚類ではアカエイ、甲殻類ではガザミが最も多く出現した。

いずれの主要種も内湾から沿岸域で普通にみられる種類である。

4-2-6-2 底引網

種類数は魚類が2種類、甲殻類が17種類、その他が1種類であり、総種類数は20種類であった。

個体数は1網当たり、魚類が7個体、甲殻類が267個体、その他が1個体であり、総個体数は275個体であった。

湿重量は1網当たり、魚類が21.2g、甲殻類が708.1g、その他が6.2gであり、総湿重量は735.5gであった。

個体数の主要種のうち魚類ではテンジクダイ、甲殻類ではテナガゴブシ、その他ではツメタガイが最も多く出現した。

湿重量の主要種のうち魚類ではテンジクダイ、甲殻類ではタイワンガザミ、その他ではツメタガイが最も多く出現した。

いずれの主要種も内湾から沿岸域で普通にみられる種類である。

表4-2-1-1(1) 植物プランクトン調査結果概要(上層) [平成29年度秋季分]

調査年月日:平成29年11月 8日

項目 \ 調査点	1	2	3	4	平均 (最小 ~ 最大)
種類数	24	23	21	19	37 (19 ~ 24)
細胞数	157,900	62,260	29,500	62,860	78,130 (29,500 ~ 157,900)
沈殿量 (mL)	0.15	0.10	0.10	<0.05	0.09 (<0.05 ~ 0.15)
主要種 細胞数 (カッコ内は組成比:%)	キートケロス テ゜ヒレ 37,200(23.6)	タラシオシラ ロツラ 14,880(23.9)	タラシオシラ ロツラ 10,800(36.6)	タラシオシラ ロツラ 16,000(25.5)	タラシオシラ ロツラ 16,420(21.0)
	スケレトネマ コスターツム 28,800(18.2)	キートケロス テ゜ヒレ 12,160(19.5)	コスキノディスキス属 4,320(14.6)	スケレトネマ コスターツム 14,400(22.9)	キートケロス テ゜ヒレ 16,070(20.6)
	キートケロス属 28,800(18.2)	スケレトネマ コスターツム 11,600(18.6)	キートケロス テ゜ヒレ 4,120(14.0)	キートケロス テ゜ヒレ 10,800(17.2)	スケレトネマ コスターツム 14,100(18.0)
	キートケロス アフィニ 26,400(16.7)	キートケロス アフィニ 10,240(16.4)	キートケロス アフィニ 3,360(11.4)	キートケロス アフィニ 7,200(11.5)	キートケロス アフィニ 11,800(15.1)
	タラシオシラ ロツラ 24,000(15.2)			キートケロス属 9,300(11.9)	

- 注: 1. 種類数の平均は総種類数を示す。
 2. 主要種は各調査点での上位5種(ただし組成比10%以上のもの)を示す。
 3. 細胞数、沈殿量は1Lあたりの数値で示す。

表 4-2-1-1 (2) 植物プランクトン調査結果概要(下層) [平成 29 年度秋季分]

調査年月日:平成29年11月 8日

項目 \ 調査点	1	2	3	4	平均 (最小 ~ 最大)
種 類 数	22	20	19	21	34 (19 ~ 22)
細 胞 数	35,820	29,840	29,780	22,740	29,545 (22,740 ~ 35,820)
沈 殿 量 (mL)	0.05	<0.05	<0.05	0.25	0.08 (<0.05 ~ 0.25)
主 要 種 細 胞 数 (カッコ内は組成比:%)	タラシオシラ ロツラ 14,200(39.6) スケレトネマ コスターツム 8,000(22.3)	タラシオシラ ロツラ 8,260(27.7) スケレトネマ コスターツム 6,000(20.1)	タラシオシラ ロツラ 8,800(29.6) スケレトネマ コスターツム 7,200(24.2) キートケロス アフィニ 3,000(10.1)	タラシオシラ ロツラ 11,600(51.0) スケレトネマ コスターツム 3,600(15.8)	タラシオシラ ロツラ 10,715(36.3) スケレトネマ コスターツム 6,200(21.0)

- 注: 1. 種類数の平均は総種類数を示す。
 2. 主要種は各調査点での上位5種(ただし組成比10%以上のもの)を示す。
 3. 細胞数、沈殿量は1Lあたりの数値で示す。

表4-2-1-2 植物プランクトン出現種一覧 [平成29年度秋季分]

調査年月日:平成29年11月 8日

番号	門	綱	目	科	学名	和名、読み方		
1	クリプト植物	クリプト藻	クリプトモナス	—	CRYPTOMONADALES	クリプトモナス目		
2	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	プロコクナルム	プロコクナルム	<i>Prorocentrum micans</i>			
3					<i>Prorocentrum minimum</i>			
4			ディノフィジス	ディノフィジス	オキシフィス	<i>Oxyphysis oxytoxoides</i>		
5					<i>Dinophysis acuminata</i>			
6					<i>Dinophysis caudata</i>			
7			ギムノテニウム	ギムノテニウム	ギムノテニウム	<i>Gyrodinium</i> spp.		
8					ギムノテニウム科	Gymnodiniaceae	ギムノテニウム科	
9			ヘリテニウム	ヘリテニウム	セラチウム	<i>Ceratium furca</i>		
10						<i>Ceratium fusus</i>		
11						<i>Ceratium tripos</i>		
12					ヘリテニウム	<i>Protoperidinium bipes</i>		
13						<i>Protoperidinium pallidum</i>		
14						<i>Protoperidinium pellucidum</i>		
15						<i>Protoperidinium</i> spp.		
16					—	PERIDINIALES	ヘリテニウム目	
17					黄色植物	珪藻	円心	クラシオシラ
18	<i>Skeletonema costatum</i>	スケルトナ コスタツム						
19	<i>Thalassiosira rotula</i>	クラシオシラ ロツラ						
20	<i>Thalassiosira</i> spp.							
21	メシラ	<i>Leptocylindrus danicus</i>						
22		<i>Stephanopyxis palmeriana</i>						
23	コスキノテニス	<i>Coscinodiscus wailesii</i>						
24		<i>Coscinodiscus</i> spp.						
25	ヘリオヘルム	<i>Actinocyclus senarius</i>						
26	リゾソレニア	<i>Guinardia flaccida</i>						
27		<i>Rhizosolenia fragilissima</i>						
28		<i>Rhizosolenia setigera</i>						
29		<i>Rhizosolenia stolterfothii</i>						
30	キートケロス	<i>Chaetoceros affine</i>	キートケロス アフニ					
31		<i>Chaetoceros danicum</i>						
32		<i>Chaetoceros debile</i>	キートケロス デビレ					
33		<i>Chaetoceros</i> spp.						
34	リトテスミウム	<i>Ditylum brightwellii</i>						
35	羽状	テイトマ	<i>Thalassionema nitzschioides</i>					
36			<i>Thalassiothrix frauenfeldii</i>					
37	ナウキユラ	ナウキユラ	<i>Navicula</i> spp.					
38			<i>Pleurosigma</i> spp.					
39	ニツチア	ニツチア	<i>Nitzschia pungens</i>					
40			<i>Nitzschia</i> spp.					
41	ミドリシ植物	ミドリシ藻	—	—	EUGLENOPHYCEAE	ミドリシ藻綱		
42	緑色植物	プラシノ藻	—	—	PRASINOPHYCEAE	プラシノ藻綱		

表4-2-1-3 植物プランクトン調査結果(細胞数) [平成29年度秋季分]

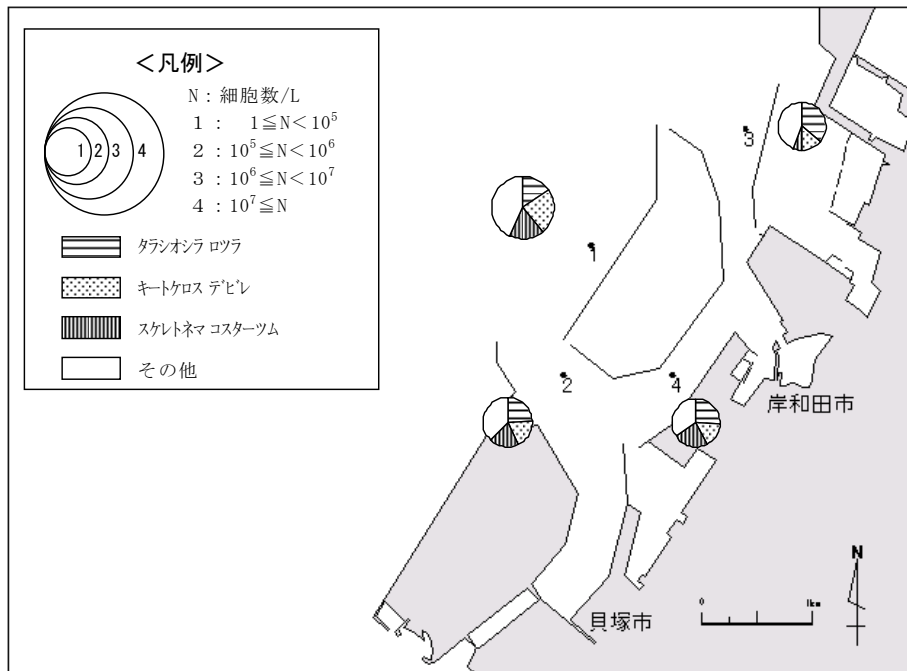
調査年月日:平成29年11月8日

番号	学名	調査点		1		2		3		4		合計		
		層	層	上層	下層	上層	下層	上層	下層	上層	下層	上層	下層	全層
1	CRYPTOMONADALES			2,400	1,200	1,000	2,800	800	1,000	800	400	5,000	5,400	10,400
2	<i>Proocentrum micans</i>			140	100	200		40			40	380	140	520
3	<i>Proocentrum minimum</i>					40						40		40
4	<i>Oxyphysis oxvttoxoides</i>						400						400	400
5	<i>Dinophysis acuminata</i>				80								80	80
6	<i>Dinophysis caudata</i>			520								520		520
7	<i>Gyrodinium</i> spp.			100	240	220	400	20	40	320	20	660	700	1,360
8	Gymnodiniaceae			800				400				1,200		1,200
9	<i>Ceratium furca</i>			540	60	80	120	140	80		20	760	280	1,040
10	<i>Ceratium fuscus</i>			20				40	40			60	40	100
11	<i>Ceratium tripos</i>					100			100	20	60	120	160	280
12	<i>Protoperidinium bipes</i>			120	400			800				920	400	1,320
13	<i>Protoperidinium pallidum</i>						400	40				40	400	440
14	<i>Protoperidinium pellucidum</i>				800	260	280	180	120		100	440	1,300	1,740
15	<i>Protoperidinium</i> spp.			180	400			400				580	400	980
16	PERIDINIALES								1,200				1,200	1,200
17	<i>Detonula pumila</i>					440			800			440	800	1,240
18	<i>Skeletonema costatum</i>			28,800	8,000	11,600	6,000	1,600	7,200	14,400	3,600	56,400	24,800	81,200
19	<i>Thalassiosira rotula</i>			24,000	14,200	14,880	8,260	10,800	8,800	16,000	11,600	65,680	42,860	108,540
20	<i>Thalassiosira</i> spp.						800		1,600				2,400	2,400
21	<i>Leptocylindrus danicus</i>				1,200	60						60	1,200	1,260
22	<i>Stephanopyxis palmeriana</i>			660		120		80		800		1,660		1,660
23	<i>Coscinodiscus walesii</i>			40		20	40	80	20	20	40	160	100	260
24	<i>Coscinodiscus</i> spp.			2,600	800	3,440	1,360	4,320	1,000	2,000	820	12,360	3,980	16,340
25	<i>Actinocyclus senarius</i>			200	100			60				260	100	360
26	<i>Guinardia flaccida</i>			400	240					320		720	240	960
27	<i>Rhizosolenia fragilissima</i>					1,600						1,600		1,600
28	<i>Rhizosolenia setigera</i>				200					200		200	200	400
29	<i>Rhizosolenia stouterfothii</i>									800		800		800
30	<i>Chaetoceros affine</i>			26,400	840	10,240	2,400	3,360	3,000	7,200	180	47,200	6,420	53,620
31	<i>Chaetoceros danicum</i>					80						80		80
32	<i>Chaetoceros debile</i>			37,200	3,200	12,160	2,140	4,120	1,600	10,800	240	64,280	7,180	71,460
33	<i>Chaetoceros</i> spp.			28,800	880	3,800	340	1,400	1,200	3,200	1,200	37,200	3,620	40,820
34	<i>Ditylum brightwellii</i>				300		20					120		440
35	<i>Thalassionema nitzschioides</i>			180						800	1,200	980	1,200	2,180
36	<i>Thalassiothrix frauenfeldii</i>					800						800		800
37	<i>Navicula</i> spp.			400	1,600		1,000				800	400	3,400	3,800
38	<i>Pleurosigma</i> spp.					100	840	20	420			80	120	1,340
39	<i>Nitzschia pungens</i>									1,600	1,000	1,600	1,000	2,600
40	<i>Nitzschia</i> spp.			1,400			800		560	1,000	400	2,400	1,760	4,160
41	EUGLENOPHYCEAE			400	180	20	240			180	20	600	440	1,040
42	PRASINOPHYCEAE			1,600	800	1,000	1,200	800	1,000	2,400	800	5,800	3,800	9,600
	種類数			24	22	23	20	21	19	19	21	37	34	42
	合計			157,900	35,820	62,260	29,840	29,500	29,780	62,860	22,740	312,520	118,180	430,700

注: 1. 細胞数の単位は 1L あたりの数値で示す。

2. 調査点合計の細胞数の単位は上層・下層は 4L あたり、全層は 8L あたりで示す。

【上層】



【下層】

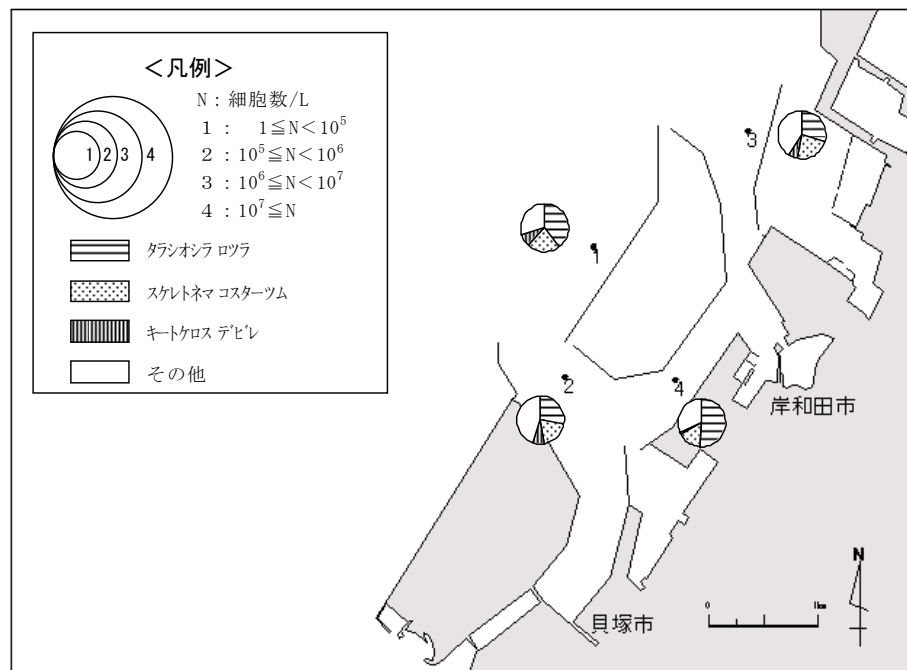


図 4-2-1 植物プランクトンの水平分布 [平成 29 年度秋季分]

表 4-2-2-1 動物プランクトン調査結果概要 [平成 29 年度秋季分]

調査年月日:平成29年11月 8日

項目 \ 調査点	1	2	3	4	平均 (最小 ~ 最大)
種類数	31	30	29	24	36 (24 ~ 31)
個体数	50,574	42,858	72,205	55,673	55,328 (42,858 ~ 72,205)
沈殿量 (mL)	10.6	10.1	12.1	13.8	11.7 (10.1 ~ 13.8)
主要種 個体数 (カッコ内は組成比：%)	オイトナ属 13,714 (27.1) オイトナ タウイサエ 5,688 (11.2) ハラカラス ハルフス 5,532 (10.9)	ハラカラス ハルフス 8,901 (20.8) オイトナ属 7,846 (18.3) オイトナ タウイサエ 5,011 (11.7)	カザリツボカラムシ 15,207 (21.1) オイトナ属 13,241 (18.3) オイトナ タウイサエ 9,931 (13.8) ハラカラス ハルフス 7,966 (11.0)	ハラカラス ハルフス 11,622 (20.9) オイトナ属 10,405 (18.7) カザリツボカラムシ 5,811 (10.4) ハラカラス属 5,541 (10.0) オイトナ タウイサエ 5,541 (10.0)	オイトナ属 11,302 (20.4) ハラカラス ハルフス 8,505 (15.4) カザリツボカラムシ 7,008 (12.7) オイトナ タウイサエ 6,543 (11.8)

注：1. 種類数の平均は総種類数を示す。
 2. 主要種は各調査点での上位 5 種(ただし組成比 10%以上のもの)を示す。
 3. 個体数、沈殿量は 1m³あたりの数値で示す。

表4-2-2-2 動物プランクトン出現種一覧 [平成29年度秋季分]

調査年月日：平成29年11月 8日

番号	門	綱	目	科	学名	和名
1	繊毛虫	多膜	少毛	フテ ^ツ ツカラムシ	<i>Leprotintinnus nordqvisti</i>	スエヒロツツカラムシ
2				スナカラムシ	<i>Tintinnopsis radix</i>	ホソツツカラムシ
3					<i>Codonella galea</i>	カザ ^リ ツボ ^ク カラムシ
4				トクツツカラムシ	<i>Codonellopsis ostenfeldi</i>	アトツツカラムシ
5	腔腸動物	ヒト ^ロ 虫	ヒト ^ロ 虫	—	Hydroida	ヒト ^ロ 虫目
6	袋形動物	ワムシ	コガ ^タ ワムシ	ト ^ロ ワムシ	<i>Synchaeta</i> sp.	ト ^ロ ワムシ属
7	軟体動物	マキカ ^イ	—	—	veliger of GASTROPODA	マキカ ^イ 綱のウ ^エ リジ ^キ ャー幼生
8		ニマカ ^イ	—	—	D-shaped larva of BIVALVIA	ニマカ ^イ 綱のD型幼生
9			—	—	umbo Larva of BIVALVIA	ニマカ ^イ 綱の殻頂期幼生
10	環形動物	ゴ ^カ イ	—	—	nectochaeta of POLYCHAETA	ゴ ^カ イ綱のネトキョウ幼生
11	節足動物	甲殻	カイアシ	ユウカラス	<i>Eucalanus</i> sp.	ユウカラス属
12				パ ^ラ カラス	<i>Paracalanus crassirostris</i>	パ ^ラ カラス クラシロストリス
13					<i>Paracalanus parvus</i>	パ ^ラ カラス パ ^ル ス
14					<i>Paracalanus</i> sp.	パ ^ラ カラス属
15				アカルティヤ	<i>Acartia</i> sp.	アカルティヤ属
16				オイトナ	<i>Oithona brevicornis</i>	オイトナ ブ ^レ ビ ^コ ルニス
17					<i>Oithona davisae</i>	オイトナ タ ^ウ イサエ
18					<i>Oithona similis</i>	オイトナ シミリス
19					<i>Oithona simplex</i>	オイトナ シン ^プ レックス
20					<i>Oithona</i> sp.	オイトナ属
21				コリケウス	<i>Corycaeus affinis</i>	コリケウス ア ^フ イニス
22					<i>Corycaeus</i> sp.	コリケウス属
23				オンケア	<i>Oncaea media</i>	オンケア メ ^デ イ
24					<i>Oncaea</i> sp.	オンケア属
25				エウテルピナ	<i>Microsetella norvegica</i>	ミクロセテラ ノル ^ウ エキカ
26					<i>Euterpina acutifrons</i>	エウテルピナ アクティフロン
27				クリテムネストラ	<i>Clytemnestra</i> sp.	クリテムネストラ属
28				—	nauplius of COPEPODA	カイアシ目のノー ^ブ リス幼生
29			フジ ^ツ ボ	—	nauplius of CIRRIPEIDIA	フジ ^ツ ボ 蛭目のノー ^ブ リス幼生
30	毛顎動物	ヤムシ	ヤムシ	サシ ^ツ タ	<i>Sagitta enflata</i>	フクラヤムシ
31					<i>Sagitta</i> sp.	ヤムシ属
32	棘皮動物	ウニ	—	—	echinopluteus of ECHINOIDEA	ウニ綱のエキノ ^プ ルテウス幼生
33	原索動物	オタマホ ^ヤ	オタマホ ^ヤ	サイ ^ツ チホ ^ヤ	<i>Fritillaria haplostoma</i>	ホソサイ ^ツ チホ ^ヤ
34				オイコ ^ブ レウラ	<i>Oikopleura dioica</i>	ワカレオタマホ ^ヤ
35					<i>Oikopleura longicauda</i>	オナカ ^ク オタマホ ^ヤ
36					<i>Oikopleura</i> sp.	オイコ ^ブ レウラ属

表4-2-2-3 動物プランクトン調査結果(個体数) [平成29年度秋季分]

調査年月日：平成29年11月8日

番号	学名	調査点	1	2	3	4	合計
1	<i>Leprotintinnus nordqvisti</i>				103		103
2	<i>Tintinnopsis radix</i>				103		103
3	<i>Codonella galea</i>		4,442	2,571	15,207	5,811	28,031
4	<i>Codonellopsis ostenfeldi</i>		156		103		259
5	Hydroida		156	132	207	270	765
6	<i>Synchaeta</i> sp.		312	2,505	1,034	811	4,662
7	veliger of GASTROPODA		234	132	310		676
8	D-shaped larva of BIVALVIA		78	66			144
9	umbo Larva of BIVALVIA		1,792	791	1,552	405	4,540
10	nectochaeta of POLYCHAETA		468	132	828	405	1,833
11	<i>Eucalanus</i> sp.		78		103		181
12	<i>Paracalanus crassirostris</i>		1,013	1,451	1,138	3,378	6,980
13	<i>Paracalanus parvus</i>		5,532	8,901	7,966	11,622	34,021
14	<i>Paracalanus</i> sp.		2,883	2,374	4,138	5,541	14,936
15	<i>Acartia</i> sp.			66	103		169
16	<i>Oithona brevicornis</i>		3,740	2,308	3,724	2,297	12,069
17	<i>Oithona davisae</i>		5,688	5,011	9,931	5,541	26,171
18	<i>Oithona similis</i>			66			66
19	<i>Oithona simplex</i>		2,104	462	2,276	1,216	6,058
20	<i>Oithona</i> sp.		13,714	7,846	13,241	10,405	45,206
21	<i>Corycaeus affinis</i>		234	132	103	135	604
22	<i>Corycaeus</i> sp.		156	66	517	405	1,144
23	<i>Oncaea media</i>		390	66	207	135	798
24	<i>Oncaea</i> sp.		312	330	414	676	1,732
25	<i>Microsetella norvegica</i>		779	198	1,034	405	2,416
26	<i>Euterpina acutifrons</i>		78	66			144
27	<i>Clytemnestra</i> sp.		78				78
28	nauplius of COPEPODA		4,675	3,824	6,414	1,486	16,399
29	nauplius of CIRRIPIEDIA		312	659	207	405	1,583
30	<i>Sagitta enflata</i>		78	66	207	135	486
31	<i>Sagitta</i> sp.		156	264		405	825
32	echinopluteus of ECHINOIDEA		78				78
33	<i>Fritillaria haplostoma</i>			132			132
34	<i>Oikopleura dioica</i>		390	1,055	207	405	2,057
35	<i>Oikopleura longicauda</i>		78	527	414	1,757	2,776
36	<i>Oikopleura</i> sp.		390	659	414	1,622	3,085
	種類数		31	30	29	24	36
	合計		50,574	42,858	72,205	55,673	221,310
参考	<i>Noctiluca scintillans</i>		0	0	0	0	0

注：個体数は1m³あたりの数値で示す。ただし、調査点合計は4m³当たりで示す。

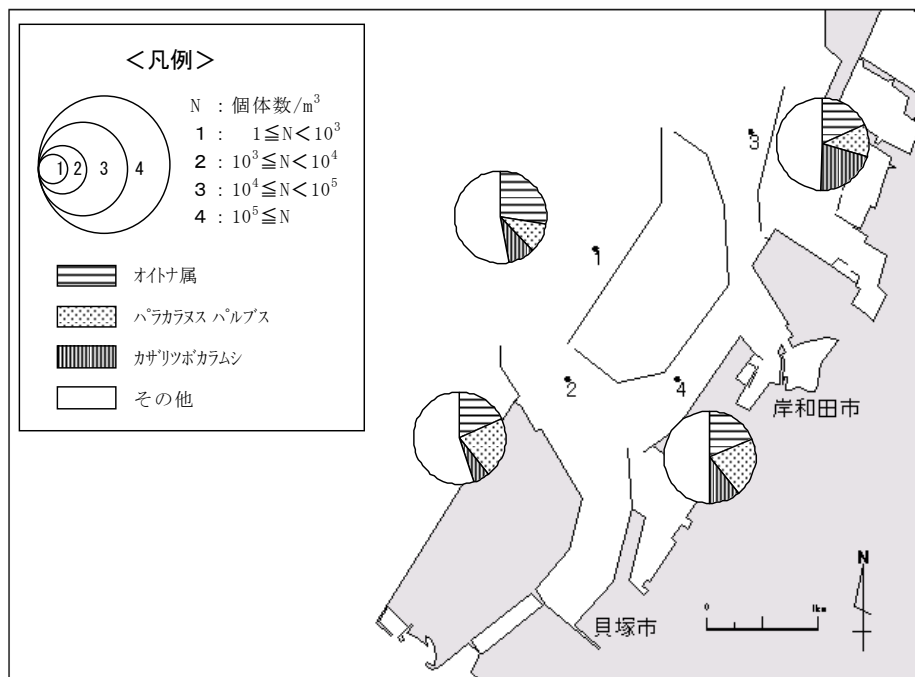


図 4-2-2 動物プランクトンの水平分布 [平成 29 年度秋季分]

表 4-2-3-1 底生生物調査結果概要 [平成 29 年度秋季分]

調査年月日：平成29年11月 7日

項目 \ 調査点	1	2	3	4	平均 (最小 ~ 最大)
種類数	軟体動物門				0 (0 ~ 0)
	環形動物門	12	1	9	14 (1 ~ 12)
	節足動物門	1		1	2 (0 ~ 1)
	その他	3		4	4 (0 ~ 4)
	合計	16	1	14	20 (1 ~ 16)
個体数	軟体動物門				0 (0 ~ 0)
	環形動物門	941	1	61	251 (1 ~ 941)
	節足動物門	1		1	1 (0 ~ 1)
	その他	5		298	76 (0 ~ 298)
	合計	947	1	360	327 (1 ~ 947)
組個 成体 比数 (%)	軟体動物門				0.0 (0.0 ~ 0.0)
	環形動物門	99.4	100.0	16.9	76.7 (16.9 ~ 100.0)
	節足動物門	0.1		0.3	0.2 (0.0 ~ 0.3)
	その他	0.5		82.8	23.1 (0.0 ~ 82.8)
湿重量 (g)	軟体動物門				0.00 (0.00 ~ 0.00)
	環形動物門	8.05	0.01	0.33	2.10 (0.01 ~ 8.05)
	節足動物門	0.91		0.05	0.24 (0.00 ~ 0.91)
	その他	0.28		5.59	1.47 (0.00 ~ 5.59)
	合計	9.24	0.01	5.97	3.81 (0.01 ~ 9.24)
主要種 個体数 (カッコ内は組成比：%)	ハラブ ⁺ リオスビ ⁺ オ属(A型) 904(95.5)	ハラブ ⁺ リオスビ ⁺ オ属(A型) 1(100.0)	イキ ⁺ ンチャク目 240(66.7) ハラブ ⁺ リオスビ ⁺ オ属(A型) 39(10.8)	スネ ⁺ イヌ ミツイ 1(100.0)	ハラブ ⁺ リオスビ ⁺ オ属(A型) 236(72.1) イキ ⁺ ンチャク目 60(18.4)

- 注：1. 種類数の平均は総種類数を示す。
 2. 主要種は各調査点での上位 5 種(ただし組成比 10%以上のもの)を示す。
 3. 個体数及び湿重量(g)は 0.1m²あたりの数値で示す。
 4. 湿重量の「+」は 0.01g 未満を示す。

表 4-2-3-2 底生生物出現種一覧 [平成 29 年度秋季分]

調査期日：平成29年11月 7日

番号	門	綱	目	科	学名	和名	
1	刺胞動物	花虫	イソキンチャク	—	ACTINIARIA	イソキンチャク目	
2	紐形動物	—	—	—	NEMERTINEA	紐形動物門	
3	環形動物	コカイ	サシハコカイ	ノラウロコムシ	<i>Sthenelais mitsuii</i>	ステネライス ミツイ	
4				カキコカイ	<i>Sigambra tentaculata</i>		
5					<i>Sigambra</i> sp.		
6				オトヒメコカイ	<i>Gyptis</i> sp.		
7				コカイ	<i>Nectoneanthes latipoda</i>		
8				シロカネコカイ	<i>Nephtys oligobranchia</i>	コノハシロカネコカイ	
9				ニカイチロリ	<i>Glycinde</i> sp.		
10				イソメ	ギホシイソメ	<i>Scoletoma longifolia</i>	カタマカリギホシイソメ
11					ノロイソメ	<i>Schistomeringos</i> sp.	
12				スピオ	スピオ	<i>Paraprionospio</i> sp. (A型)	パラプリオノスピオ属(A型)
13					モロテコカイ	<i>Magelona japonica</i>	モロテコカイ
14					ミスヒキコカイ	<i>Cirriformia tentaculata</i>	ミスヒキコカイ
15					ツハサコカイ	<i>Spiochaetopterus costarum</i>	アシビキツハサコカイ
16		チマキコカイ	<i>Owenia fusiformis</i>	チマキコカイ			
17	節足動物	甲殻	エビ	ヘイケカニ	<i>Paradorippe granulata</i>	サメハダヘイケカニ	
18				ワタリカニ	<i>Charybdis variegata</i>	カワリイシカニ	
19	触手動物	ホウキムシ	ホウキムシ	<i>Phoronis</i> sp.			
20		腕足	シャミセンカイ	<i>Lingula</i> sp.	シャミセンカイ属		

表 4-2-3-3 底生生物調査結果(個体数) [平成 29 年度秋季分]

調査期日：平成29年11月 7日

番号	学名	調査点	1	2	3	4	合計
1	ACTINIARIA		1		240		241
2	NEMERTINEA		3		1		4
3	<i>Sthenelais mitsuii</i>		1			1	2
4	<i>Sigambra tentaculata</i>		4		2		6
5	<i>Sigambra</i> sp.		4		9		13
6	<i>Gyptis</i> sp.		1		1		2
7	<i>Nectoneanthes latipoda</i>		8		1		9
8	<i>Nephtys oligobranchia</i>		1				1
9	<i>Glycinde</i> sp.		8				8
10	<i>Scoletoma longifolia</i>		6		6		12
11	<i>Schistomeringos</i> sp.				1		1
12	<i>Paraprionospio</i> sp. (A型)		904	1	39		944
13	<i>Magelona japonica</i>		1				1
14	<i>Cirriformia tentaculata</i>		2		1		3
15	<i>Spiochaetopterus costarum</i>		1				1
16	<i>Owenia fusiformis</i>				1		1
17	<i>Paradorippe granulata</i>				1		1
18	<i>Charybdis variegata</i>		1				1
19	<i>Phoronis</i> sp.		1		35		36
20	<i>Lingula</i> sp.				22		22
	種類数		16	1	14	1	20
	合計		947	1	360	1	1,309

注：個体数は0.1m²あたりの数値で示す。ただし、調査点合計の欄は0.4m²あたりで示す。

表4-2-3-4 底生生物調査結果(湿重量) [平成29年度秋季分]

調査期日：平成29年11月 7日

番号	学名	調査点	1	2	3	4	合計
1	ACTINIARIA		0.02		4.34		4.36
2	NEMERTINEA		0.26		+		0.26
3	<i>Sthenelais mitsuii</i>		0.01			0.01	0.02
4	<i>Sigambra tentaculata</i>		0.02		0.01		0.03
5	<i>Sigambra</i> sp.		0.01		0.02		0.03
6	<i>Gyptis</i> sp.		+		+		+
7	<i>Nectoneanthes latipoda</i>		0.21		+		0.21
8	<i>Nephtys oligobranchia</i>		+				+
9	<i>Glycinde</i> sp.		0.04				0.04
10	<i>Scoletoma longifolia</i>		0.02		0.05		0.07
11	<i>Schistomeringos</i> sp.				+		+
12	<i>Paraprionospio</i> sp. (A型)		7.66	0.01	0.18		7.85
13	<i>Magelona japonica</i>		+				+
14	<i>Cirriformia tentaculata</i>		0.08		0.05		0.13
15	<i>Spiochaetopterus costarum</i>		+				+
16	<i>Owenia fusiformis</i>				0.02		0.02
17	<i>Paradorippe granulata</i>				0.05		0.05
18	<i>Charybdis variegata</i>		0.91				0.91
19	<i>Phoronis</i> sp.		+		0.10		0.10
20	<i>Lingula</i> sp.				1.15		1.15
	種類数		16	1	14	1	20
	合計		9.24	0.01	5.97	0.01	15.23

注：1. 「+」は0.01g未満を示す。

2. 湿重量(g)は0.1m²あたりの数値で示す。ただし、調査点合計の欄は0.4m²あたりで示す。

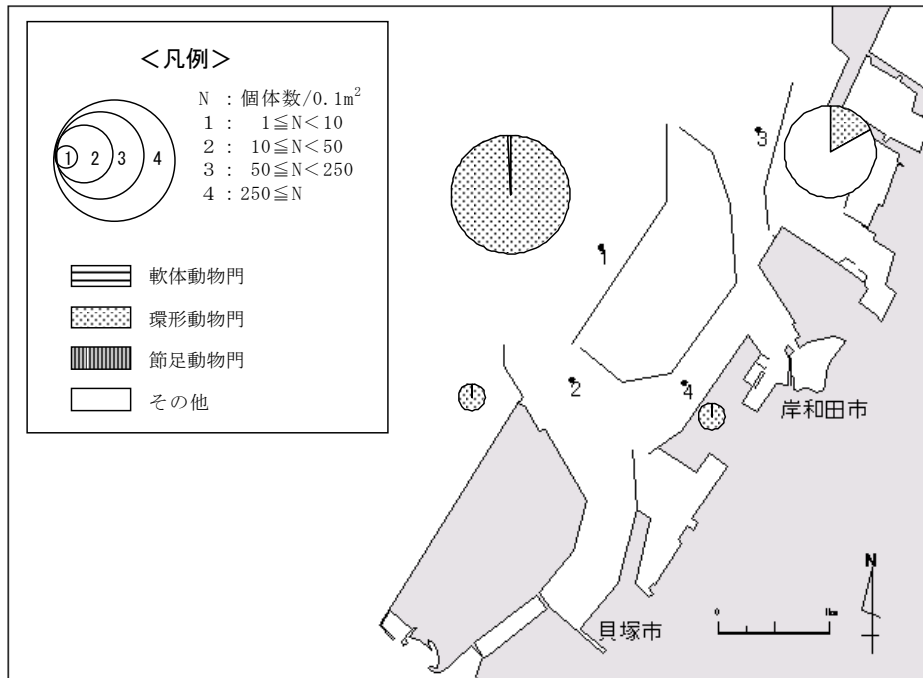


図 4 - 2 - 3 底生生物の水平分布 [平成 29 年度秋季分]

表 4-2-4-1 魚卵調査結果概要 [平成 29 年度秋季分]

調査年月日：平成29年11月 7日

項目 \ 調査点	1	2	3	4	平均 (最小 ~ 最大)
種 類 数	3	3	4	4	4 (3 ~ 4)
個 数	5,187	13,665	1,826	9,424	7,526 (1,826 ~ 13,665)
主 要 種 個 数 (カッコ内は組成比：%)	カタクチイワシ 4,141 (79.8) ネズッコ科 933 (18.0)	カタクチイワシ 13,255 (97.0)	カタクチイワシ 1,356 (74.3) ネズッコ科 346 (18.9)	カタクチイワシ 8,344 (88.5)	カタクチイワシ 6,774 (90.0)

- 注：1. 種類数の平均は総種類数を示す。
 2. 主要種は各調査点での上位 5 種(ただし組成比 10%以上のもの)を示す。
 3. 個数は 1,000m³あたりの数値で示す。

表4-2-4-2 魚卵出現種一覧 [平成29年度秋季分]

調査年月日:平成29年11月 7日

番号	門	綱	目	科	学名	和名
1	脊椎動物	硬骨魚	ニシ	カクチイシ	<i>Engraulis japonicus</i>	カクチイシ
2			カハウオ	ネッポ	Callionymidae	ネッポ科
3			不明	不明	Unidentified s.o. egg-7	単脂卵7 0.74~0.78mm
4					Unidentified s.o. egg-8	単脂卵8 0.82~0.84mm

表4-2-4-3 魚卵調査結果(個数) [平成29年度秋季分]

調査年月日:平成29年11月 7日

番号	学名	和名	調査点	1	2	3	4	合計
1	<i>Engraulis japonicus</i>	カクチイシ		4,141	13,255	1,356	8,344	27,096
2	Callionymidae	ネッポ科		933	366	346	562	2,207
3	Unidentified s.o. egg-7	単脂卵7 0.74~0.78mm		113	44	119	511	787
4	Unidentified s.o. egg-8	単脂卵8 0.82~0.84mm				5	7	12
	種類数			3	3	4	4	4
	合計			5,187	13,665	1,826	9,424	30,102

注: 1. 個数は1,000m³あたりの数値で示す。ただし調査点合計の欄は4,000m³あたりで示す。

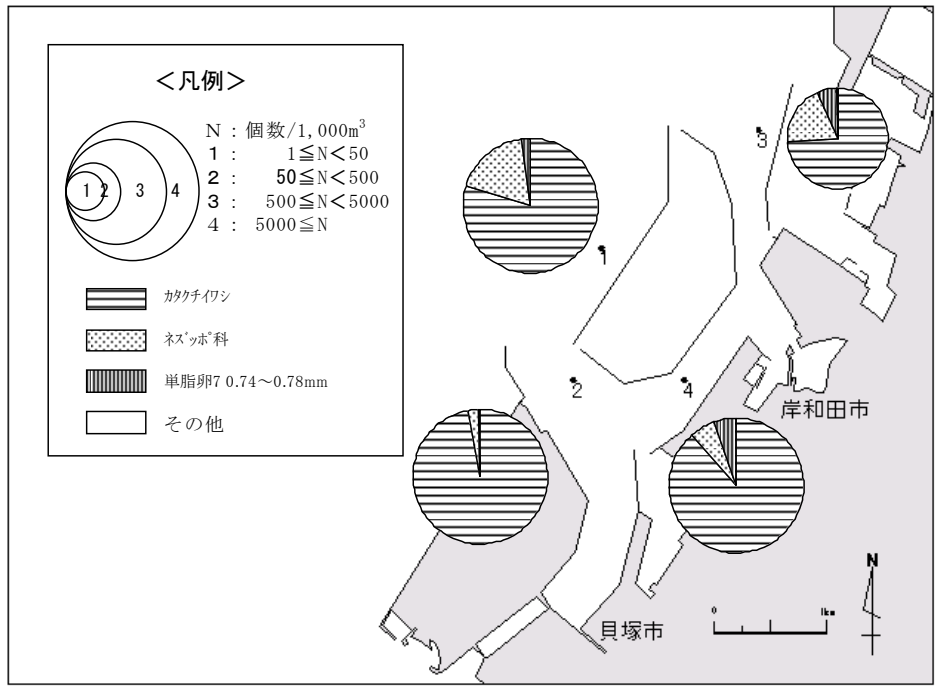


図 4-2-4-1 魚卵の水平分布 [平成 29 年度秋季分]

表 4-2-4-4 稚仔魚調査結果概要 [平成 29 年度秋季分]

調査年月日:平成29年11月 7日

項目 \ 調査点	1	2	3	4	平均 (最小 ~ 最大)
種類数	1	1	2	3	3 (1 ~ 3)
個体数	9	30	214	66	80 (9 ~ 214)
主要種 個体数 (カッコ内は組成比:%)	カサコ [°] 9(100.0)	カサコ [°] 30(100.0)	カサコ [°] 190(88.8) イノギンホ [°] 24(11.2)	カサコ [°] 58(87.9)	カサコ [°] 72(90.0)

- 注: 1. 種類数の平均は総種類数を示す。
 2. 主要種は各調査点での上位 5 種(ただし組成比 10%以上のもの)を示す。
 3. 個体数は 1,000m³あたりの数値で示す。

表4-2-4-5 稚仔魚出現種一覧 [平成29年度秋季分]

調査年月日:平成29年11月7日

番号	門	綱	目	科	学名	和名
1	脊椎動物	硬骨魚	スズキ	イキッポ	<i>Pictiblennius yatabei</i>	イキッポ
2			カサコ	フサカサコ	<i>Sebastiscus marmoratus</i>	カサコ
3			ウハウ	ネッポ科	Callionymidae	ネッポ科

表4-2-4-6 稚仔魚調査結果(個体数) [平成29年度秋季分]

調査年月日:平成29年11月7日

番号	学名	和名	調査点	1	2	3	4	合計
1	<i>Pictiblennius yatabei</i>	イキッポ				24	4	28
2	<i>Sebastiscus marmoratus</i>	カサコ		9	30	190	58	287
3	Callionymidae	ネッポ科					4	4
	種類数			1	1	2	3	3
	合計			9	30	214	66	319

注: 個体数は1,000m³あたりの数値で示す。ただし調査点合計の欄は4,000m³あたりで示す。

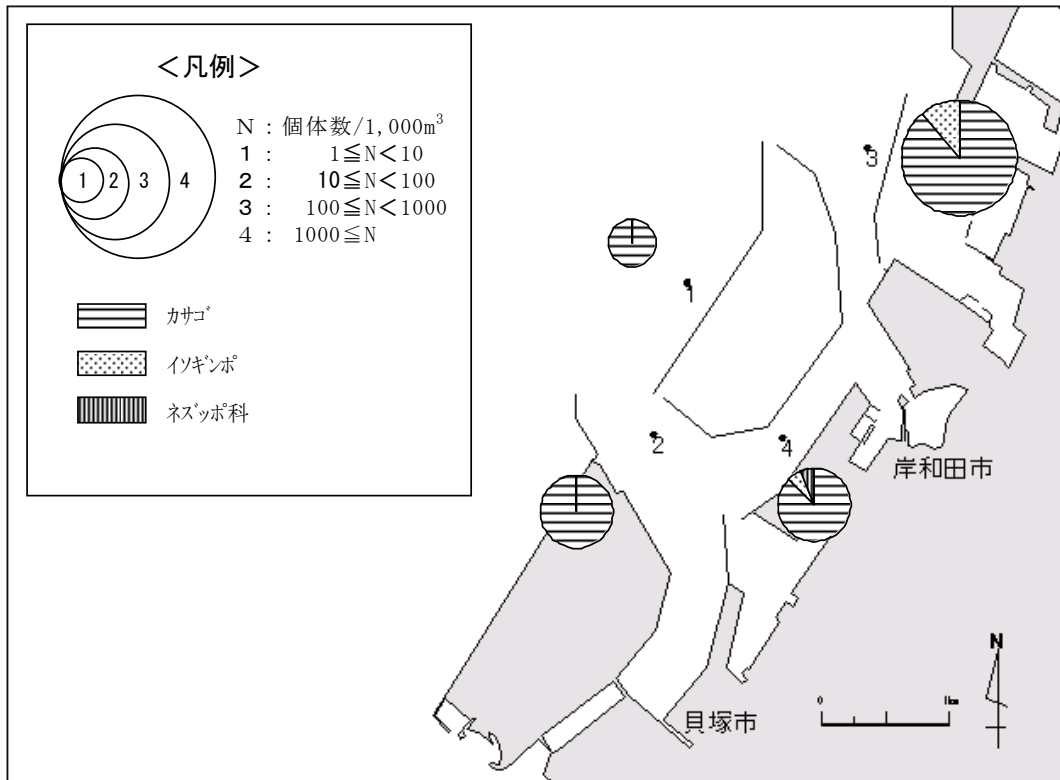


図 4-2-4-2 稚仔魚の水平分布 [平成 29 年度秋季分]

表4-2-5-1(1) 付着生物出現種一覧(目視観察)

調査日：平成29年11月8日

S t . A

調査時刻：09:55~11:05

調査方法：ベルトトランセクト法

観察枠No.		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
基質		コンクリートケーソン																	
出現種	水深(m)	+1.0	0.0	1.0	2.0	3.0	4.0	5.0	6.0	7.0	8.0								
植	1 シオクサ属			r	r														
	2 ヨシ			+	+	5	+												
	3 タヤギソウ														r	r			
動物	1 アラレタマキヒガイ	(21)																	
	2 タマキヒガイ	(14)																	
	3 ベッコウカサガイ	(1)																	
	4 マツハガイ	(2)																	
	5 イワフシツボ	r	r																
	6 ヒメニシ	(3)	(16)	(5)	(3)	(3)	(1)	(2)	(1)	(1)		(1)	(1)	(1)		(1)		(2)	
	7 ウアシ		(9)	(11)															
	8 カンザシコカイ科		r	20	5	5	5	5	5	5	5	15	20	20	20	10	+	r	+
	9 ヒザラガイ目			(1)															
	10 タテシマイソキゲンチャク			(9)		(1)													
	11 ムササキイ			+															
	12 ミドリイ			r															
	13 フシツボ科			5	5														
	14 チキレイソキゲンチャク			+	+	+													+
	15 アサコケムシ				+	+	+												
	16 ヒトロムシ綱				5	+	5												
	17 クロマイトホヤ				+		5												
	18 レイカイ				(3)			(2)							(1)				(1)
	19 群体性ホヤ類				5	10	5	5	5	+	+	+	+	+					
	20 クロクサシウミウシ						(1)		(5)	(3)	(1)	(2)	(1)	(1)	(1)		(1)	(1)	
	21 単体性ホヤ類						(3)	(9)	(12)	(15)	(14)	(8)	(8)						
	22 ヒメホヤムシ								5										
	23 普通海綿綱									r									
	24 サンショウウエ									(1)	(2)								(1)
	25 エボヤ										(2)								
	26 ミズヒキコカイ科										+								
	27 シロホヤ										(2)				(1)				
	28 イトマキヒトデ														(1)				
	29 アミコケムシ科															r			
	30 シオカマキノコ															r	+	+	+
	31 シマメノウフホイ															(1)	(1)	(1)	
	32 ミノウミウシ目																		(1)
	33 ウミウシ目																		(4)

注) 1. 数字は被度(%)を表し、+記号は5%以下、r記号は1%未満を示す。

2. ()内の数字は個体数を表す。

表4-2-5-1(2) 付着生物出現種一覧(目視観察)

調査日：平成29年11月 8日

S t . B

調査時刻：11:30~13:00

調査方法：ベルトトランセクト法

観察枠No.		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
基 質		被 覆 石																
出現種 \ 水深 (m)		+1.0	0.0	1.0	2.0	3.0	4.0	5.0	6.0	7.0								
植 物	1 アマリ属			+														
	2 シオクサ属			20														
	3 オキツリ			+	10	+	+											
	4 マクサ				+	+	+	+	5	5	5	5	5	5	+	+		
	5 ムカデノリ					+												
	6 タマハキモク					5	+											
	7 カハノリ								r	5	+		r		r	r	r	r
	8 イキス科															r	r	r
	9 イワノカ科																r	r
動 物	1 アカイ属	(1)	(2)															
	2 シダタミ	(1)	(1)															
	3 カモノテ		+															
	4 コモレヒコカモカイ		(5)	(1)														
	5 ヤッコカンザシ			5														
	6 ヒサラカイ目			(1)														
	7 ウリアシ			(4)	(3)													
	8 イホニシ			(4)	(1)	(1)												
	9 コシダカカンガラ			(1)		(3)				(1)		(3)						
	10 カンザシコカイ科			r	10	50	30	5	10	10	5	+	+	+	+	+	+	r
	11 オオヒコカイ				(9)	(21)	(17)			(2)								
	12 ミズヒキコカイ科				r				r			r						
	13 レイシカイ					(2)	(1)	(2)	(3)	(1)								
	14 シロホヤ					(1)		(3)	(1)		(1)							
	15 ヒメホキムシ						5	5	+	5	+							
	16 コヘルトカニモリ									(2)	(1)							
	17 サンカクジツホ										r	r	+	+				
	18 コカイ綱の卵										+	r	+	r	+	+		
	19 キクザル属										(1)	(1)	(3)					(2)
	20 イキンチャク目															+	+	
	21 シマメノウナギ																	(2)
	22 泥巢																	+

注) 1. 数字は被度(%)を表し、+記号は5%以下、r記号は1%未満を示す。

2. ()内の数字は個体数を表す。

表 4 - 2 - 5 - 2 付着生物(植物)藻長測定結果

調査日：平成29年11月 8日

出現種\地点	S t . A	S t . B
シクサ属	5mm-10mm	5mm-10mm
ミル	20mm-80mm	---
タヤギソウ	20mm-30mm	---
アマリ属	---	3mm-5mm
オキツリ	---	10mm-15mm
マクサ	---	50mm-100mm
ムカデノリ	---	10mm-20mm
タマハキモク	---	40mm-50mm
カハノリ	---	10mm-30mm
侍ノス科	---	5mm-10mm
イワカ科	---	測定不可

調査年月日：平成29年11月 8日

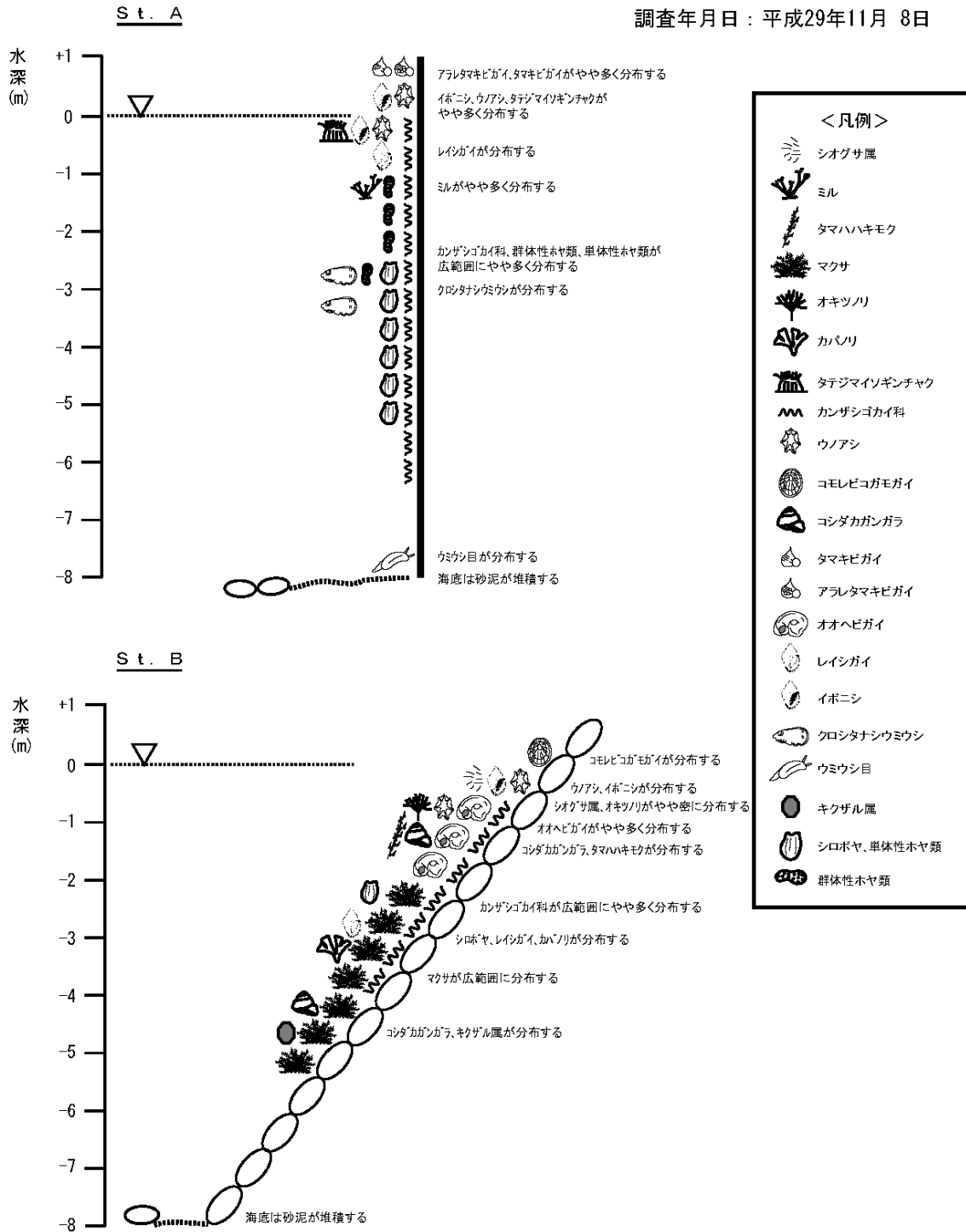


図 4 - 2 - 5 - 1 調査測点断面模式

水深(m)

【調査点A】

調査日:平成29年11月 8日

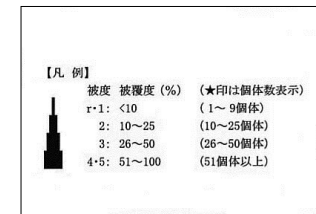
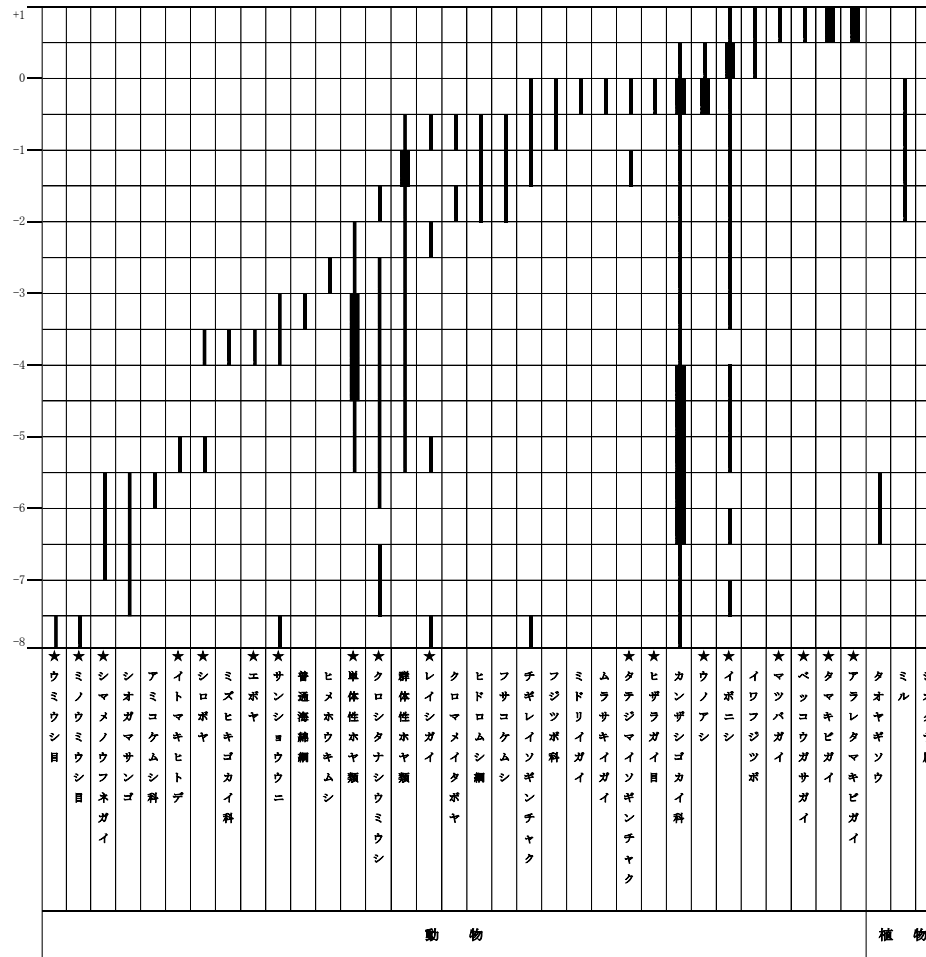


図4-2-5-2(1) 主な付着生物の鉛直分布

水深(m) 【調査点B】

調査日:平成29年11月 8日

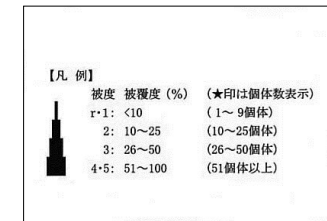
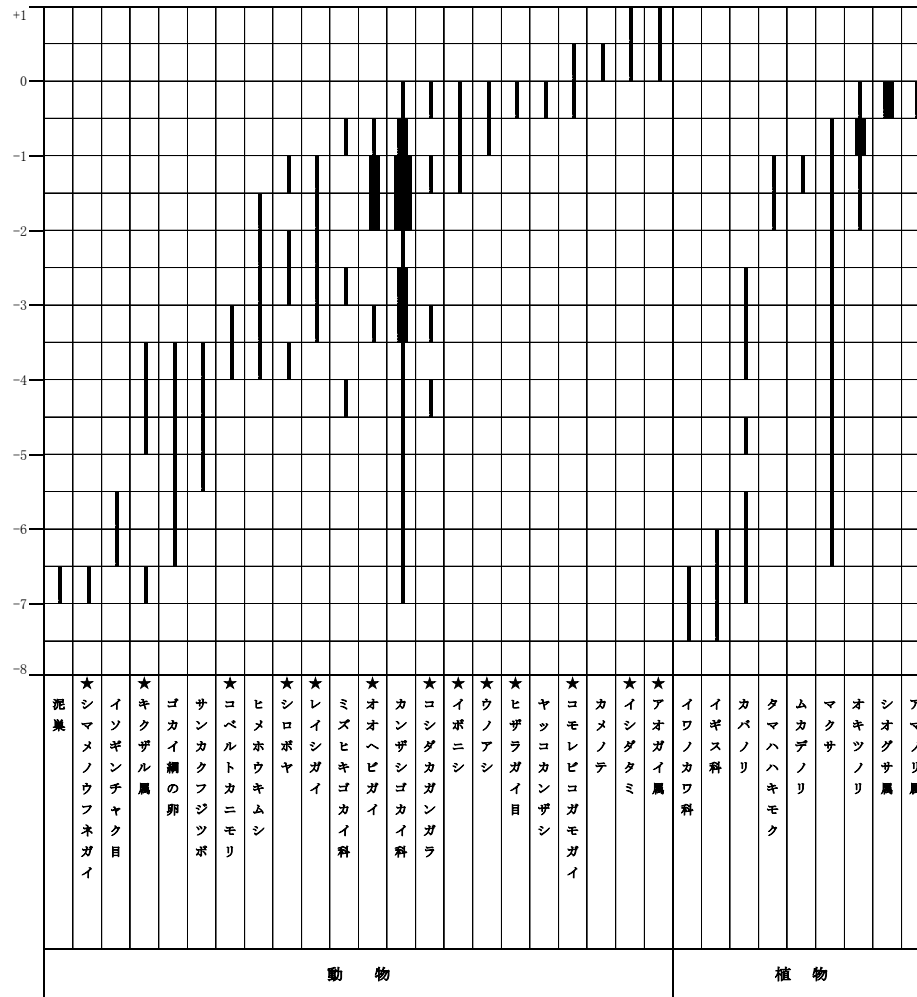


図4-2-5-2(2) 主な付着生物の鉛直分布

表4-2-5-3 付着生物調査結果概要(坪刈り：植物) [平成29年度秋季分]

調査年月日：平成29年11月 8日

項目	調査点 層	A			B			平均 (最小 ~ 最大)
		上層	中層	下層	上層	中層	下層	
種類数	緑藻植物門	3	3	1	3	3	2	3 (1 ~ 3)
	褐藻植物門					1	1	1 (0 ~ 1)
	紅藻植物門		1	2	2	6	7	9 (0 ~ 7)
	その他	1					1	2 (0 ~ 1)
	合計	4	4	3	5	10	11	15 (3 ~ 11)
湿重量 (g)	緑藻植物門	0.02	0.11	+	0.01	0.10	0.05	0.05 (+ ~ 0.11)
	褐藻植物門					4.74	7.24	2.00 (0.00 ~ 7.24)
	紅藻植物門		0.10	0.02	+	4.49	4.46	1.51 (0.00 ~ 4.49)
	その他	0.02					+	+ (0.00 ~ 0.02)
	合計	0.04	0.21	0.02	0.01	9.33	11.75	3.56 (0.01 ~ 11.75)
組成重量 (%)	緑藻植物門	50.0	52.4	+	100.0	1.1	0.4	1.4 (+ ~ 100.0)
	褐藻植物門					50.8	61.6	56.2 (0.0 ~ 61.6)
	紅藻植物門		47.6	100.0	+	48.1	38.0	42.4 (0.0 ~ 100.0)
	その他	50.0					+	+ (0.0 ~ 50.0)
主要種 湿重量 (カッコ内は組成比：%)	ナガレタモ属 0.02(50.0)	シオグサ属 0.11(52.4)	ムカデノリ 0.02(100.0)	アオリ属 0.01(100.0)	タマハキモク 4.74(50.8)	タマハキモク 7.24(61.6)	タマハキモク 2.00(56.1)	
	アサ属 0.01(25.0)	イトグサ属 0.10(47.6)			オキツリ 4.09(43.8)	マクサ 3.56(30.3)	オキツリ 0.81(22.7)	
	シオグサ属 0.01(25.0)						マクサ 0.62(17.3)	

- 注：1. 上層は平均水面、中層は大潮最低低潮面、下層は大潮最低低潮面-1mを示す。
 2. 種類数の平均欄の数値は総種類数を示す。
 3. 主要種は各調査点の各層で上位5種(ただし組成比10%以上のもの)を示す。ただし、0.01g/0.09m²未満の場合は除く。
 4. 湿重量は0.09m²あたりの数値で示す。湿重量が0.01g/0.09m²未満の場合、湿重量及び湿重量組成比は「+」で示す。

表4-2-5-4 付着生物出現種一覧(坪刈り：植物) [平成29年度秋季分]

調査年月日：平成29年11月8日

番号	門	綱	目	科	学名	和名		
1	藍藻植物	藍藻	ユレモ	フォルミディウム	<i>Phormidium</i> sp.	ナカレクガモ属		
2	緑藻植物	緑藻	アオサ	アオサ	<i>Enteromorpha</i> sp.	アオサ属		
3					<i>Ulva</i> sp.	アオサ属		
4					シオクサ	<i>Cladophora</i> sp.	シオクサ属	
5					ヒバマタ	ホヅラ	<i>Sargassum muticum</i>	クマハキモク
6	紅藻植物	紅藻	ウシケリ	ウシケリ	<i>Porphyra</i> sp.	アマノリ属		
7					テングサ	<i>Gelidium elegans</i>	マクサ	
8					スキナリ	フリ	<i>Gloiopeltis furcata</i>	フクロフリ
9						ムカデナリ	<i>Grateloupia filicina</i>	ムカデナリ
10						オキツリ	<i>Ahnfeltiopsis flabelliformis</i>	オキツリ
11						オコナリ	<i>Gracilaria textorii</i>	オコナリ
12						イキス	<i>Ceramium</i> sp.	イキス属
13						ダシ	<i>Dasya</i> sp.	ダシ属
14						フジマツモ	<i>Polysiphonia</i> sp.	フジマツモ属
15	黄色植物	珪藻	羽状	ナビクラ	Naviculaceae	ナビクラ科		

表4-2-5-5 付着生物調査結果(坪刈り：植物：湿重量) [平成29年度秋季分]

調査年月日：平成29年11月8日

番号	学名	調査点 層	A			B			合計
			上層	中層	下層	上層	中層	下層	
1	<i>Phormidium</i> sp.		0.02						0.02
2	<i>Enteromorpha</i> sp.		+	+		0.01	+		0.01
3	<i>Ulva</i> sp.		0.01	+		+	0.01	0.01	0.03
4	<i>Cladophora</i> sp.		0.01	0.11	+	+	0.09	0.04	0.25
5	<i>Sargassum muticum</i>						4.74	7.24	11.98
6	<i>Porphyra</i> sp.					+			+
7	<i>Gelidium elegans</i>						0.14	3.56	3.70
8	<i>Gloiopeltis furcata</i>					+			+
9	<i>Grateloupia filicina</i>				0.02		0.22	0.13	0.37
10	<i>Ahnfeltiopsis flabelliformis</i>						4.09	0.76	4.85
11	<i>Gracilaria textorii</i>						0.04	+	0.04
12	<i>Ceramium</i> sp.				-		-	0.01	0.01
13	<i>Dasya</i> sp.							+	+
14	<i>Polysiphonia</i> sp.			0.10			+	+	0.10
15	Naviculaceae							+	+
	種類数		4	4	3	5	10	11	15
	合計		0.04	0.21	0.02	0.01	9.33	11.75	21.36

注：1. 上層は平均水面、中層は大潮最低低潮面、下層は大潮最低低潮面-1mを示す。

2. 「+」は0.01g未満を示す。

3. 湿重量(g)の数値は0.09m²あたりの数値で示す。ただし、調査点合計の欄は0.54m²あたりで示す。

表4-2-5-6(1) 付着生物調査結果概要(坪刈り：動物：個体数) [平成29年度秋季分]

調査年月日：平成29年11月8日

項目	調査点 層	A			B			平均 (最小 ~ 最大)
		上層	中層	下層	上層	中層	下層	
種類数	軟体動物門	16	9	6	6	13	19	34 (6 ~ 19)
	環形動物門	13	22	17	6	17	19	36 (6 ~ 22)
	節足動物門	6	15	12	1	1	7	24 (1 ~ 15)
	その他	8	12	14	3	4	8	19 (3 ~ 14)
	合計	43	58	49	16	35	53	113 (16 ~ 58)
個体数	軟体動物門	629	163	57	14	217	187	211 (14 ~ 629)
	環形動物門	439	2,274	2,787	17	1,524	1,531	1,429 (17 ~ 2,787)
	節足動物門	65	67	105	1	8	19	44 (1 ~ 105)
	その他	63	1,125	1,805	3	6	93	516 (3 ~ 1,805)
	合計	1,196	3,629	4,754	35	1,755	1,830	2,200 (35 ~ 4,754)
組成体比 (%)	軟体動物門	52.6	4.5	1.2	40.0	12.4	10.2	9.6 (1.2 ~ 52.6)
	環形動物門	36.7	62.7	58.6	48.6	86.8	83.7	64.9 (36.7 ~ 86.8)
	節足動物門	5.4	1.8	2.2	2.9	0.5	1.0	2.0 (0.5 ~ 5.4)
	その他	5.3	31.0	38.0	8.6	0.3	5.1	23.4 (0.3 ~ 38.0)
主要種 個体数 (カッコ内は組成比：%)	イソカリガイ科	301 (25.2)	トビテカリア属 1,376 (37.9)	トビテカリア属 2,384 (50.1)	イソツルビケゴカイ 8 (22.9)	カサネンサシ 1,011 (57.6)	カサネンサシ 985 (53.8)	トビテカリア属 627 (28.5)
	ヤッコカサシ	296 (24.7)	イソキンチャク目 700 (19.3)	クモヒトテ綱 1,318 (27.7)	ヒメコサハラガイ 5 (14.3)	エゾカサネンサシ 228 (13.0)		カサネンサシ 385 (17.5)
			クモヒトテ綱 368 (10.1)		コリセア属 4 (11.4)			クモヒトテ綱 289 (13.1)
					ツルビケゴカイ 4 (11.4)			

注：1. 上層は平均水面、中層は大潮最低低潮面、下層は大潮最低低潮面-1mを示す。
 2. 種類数の平均欄の数値は総種類数を示す。
 3. 主要種は各調査点の各層で上位5種(ただし組成比10%以上のもの)を示す。
 4. 個体数は0.09m²あたりの数値で示す。

表4-2-5-6(2) 付着生物調査結果概要(坪刈り：動物：湿重量) [平成29年度秋季分]

調査年月日：平成29年11月8日

項目	調査点 層	A			B			平均 (最小 ~ 最大)
		上層	中層	下層	上層	中層	下層	
湿重量 (g)	軟体動物門	15.65	4.31	3.10	2.15	61.48	4.88	15.26 (2.15 ~ 61.48)
	環形動物門	1.88	4.81	5.99	0.06	4.91	3.73	3.56 (0.06 ~ 5.99)
	節足動物門	0.27	1.15	1.72	+	+	0.09	0.54 (+ ~ 1.72)
	その他	1.38	14.80	23.35	+	0.04	0.46	6.67 (+ ~ 23.35)
	合計	19.18	25.07	34.16	2.21	66.43	9.16	26.04 (2.21 ~ 66.43)
組湿 成重 比量 (%)	軟体動物門	81.6	17.2	9.1	97.3	92.5	53.3	58.6 (9.1 ~ 97.3)
	環形動物門	9.8	19.2	17.5	2.7	7.4	40.7	13.7 (2.7 ~ 40.7)
	節足動物門	1.4	4.6	5.0	+	+	1.0	2.1 (+ ~ 5.0)
	その他	7.2	59.0	68.4	+	0.1	5.0	25.6 (+ ~ 68.4)
主要種 湿重量 (カッコ内は組成比：%)	イホニシ	11.56(60.3)	クロマイダホヤ	ヒラ科 12.48(36.5) トデカリア属 4.30(12.6)	イホニシ 1.71(77.4) コレラ属 0.27(12.2)	オホヒガイ 56.58(85.2)	シマノワフホイ 1.83(20.0)	オホヒガイ 9.49(36.5) イホニシ 2.66(10.2)

- 注：1. 上層は平均水面、中層は大潮最低低潮面、下層は大潮最低低潮面-1mを示す。
 2. 主要種は各調査点の各層で上位5種(ただし組成比10%以上のもの)を示す。
 3. 湿重量は0.09m²あたりの数値で示す。
 4. 湿重量が0.01g/0.09m²未満の場合、湿重量及び湿重量組成比は「+」で示す。

表4-2-5-7(1) 付着生物出現種一覧(坪刈り:動物) [平成29年度秋季分]

調査年月日:平成29年11月 8日

番号	門	綱	目	科	学名	和名
1	海綿動物	普通海綿	—	—	DEMOSPONGIAE	普通海綿綱
2	刺胞動物	花虫	イソギンチャク	タテシマイソギンチャク	<i>Haliplanella lineata</i>	タテシマイソギンチャク
3				—	ACTINIARIA	イソギンチャク目
4	扁形動物	ヒラムシ	ヒラムシ	—	POLYCLADIDA	ヒラムシ目
5	紐形動物	—	—	—	NEMERTINEA	紐形動物門
6	軟体動物	ヒサガラガイ	ヒサガラガイ	ケハダヒサガラガイ	<i>Acanthochiton rubrolineatus</i>	ヒメケハダヒサガラガイ
7						
8						
9		マキガイ	オキナエビス	ユキノカサガイ	<i>Patelloida pygmaea</i>	ヒメオサガラガイ
10					<i>Collisella</i> sp.	
11				ニシキウスガイ	<i>Cantharidus japonicus</i>	チクサガイ
12			ニサ	リソツホ	<i>Alvania concinna</i>	タマツホ
13				オニツノガイ	<i>Cerithidium perparvulum</i>	クハツホ
14				ミジノウキツホ	<i>Diala varia</i>	スズメハツホ
15					<i>Difalaba picta</i>	シマハツホ
16				ムカデガイ	<i>Serpulorbis imbricatus</i>	オホヒサガイ
17				カリバカサガイ	<i>Crepidula onyx</i>	シマメノウツネガイ
18			ハイ	アケキガイ	<i>Bedeva birileffi</i>	カコサガイ
19					<i>Ergalatax contractus</i>	ヒメヨウラク
20					<i>Thais bronni</i>	レイガイ
21					<i>Thais clavigera</i>	イホニシ
22				タモトガイ	<i>Mitrella bicincta</i>	ムギガイ
23				オリイヨフガイ	<i>Reticunassa festiva</i>	アラムシロガイ
24			イトカケガイ	イトカケガイ	<i>Alexania inazawai</i>	イササウハヒガイ
25			フトウガイ	タマコガイ	<i>Haloa japonica</i>	フトウガイ
26				ミドリリガイ	<i>Smaragdinella sieboldi</i>	タテシワミドリリガイ
27			ウミウシ	—	NUDIBRANCHIA	ウミウシ目
28			モリアラガイ	コウダカカラムツガイ	<i>Siphonaria japonica</i>	カラムツガイ
29					<i>Siphonaria sirius</i>	キノハナガイ
30		ニマイガイ	フネガイ	フネガイ	<i>Barbatia virescens</i>	カリガネガイ
31			イカガイ	イカガイ	<i>Chloromytilus viridis</i>	ミドリイガイ
32					<i>Limnoperna fortunei kikuchii</i>	コウロエンカワヒバリガイ
33					<i>Modiolus nipponicus</i>	ヒバリガイ
34					<i>Lithophaga curta</i>	イシマテガイ
35					<i>Musculista senhousia</i>	ホトケスガイ
36					<i>Musculus cupreus</i>	タマエガイ
37			ウケイサガイ	イタホガイ	<i>Crassostrea gigas</i>	マカキ
38			ハマクサリ	イワホリガイ	Petricolidae	イワホリガイ科
39			オノノガイ	キヌマトイガイ	<i>Hiatella orientalis</i>	キヌマトイガイ
40	環形動物	コカイ	サンハコカイ	ウロコムシ	<i>Harmothoe</i> sp.	
41					<i>Halosydna brevisetosa</i>	ミロクウロコムシ
42					<i>Lepidonotus</i> sp.	
43			タンサクコカイ		Chrysopetalidae	タンサクコカイ科
44			サンハコカイ		<i>Eulalia</i> sp.	
45					<i>Eumida</i> sp.	
46			オトヒメコカイ		<i>Ophiodromus</i> sp.	
47					Autolytinae	アウトリタヌ亜科
48					<i>Trypanosyllis taeniaformis</i>	シマシリス
49					<i>Typosyllis adamanteus kurilensis</i>	
50					Syllinae	シリス亜科
51			コカイ		<i>Neanthes caudata</i>	ヒメコカイ
52					<i>Nereis heterocirrata</i>	ヒゲフトコカイ
53					<i>Nereis multignatha</i>	マサココカイ
54					<i>Nereis nichollsi</i>	ウズミコカイ
55					<i>Nereis pelagica</i>	フツウコカイ
56					<i>Perinereis cultrifera</i>	クマドリコカイ
57					<i>Platynereis bicanaliculata</i>	ツルヒゲコカイ
58					<i>Platynereis dumerilii</i>	イソツルヒゲコカイ
59					<i>Pseudonereis variegata</i>	
60			イツメ	イツメ	<i>Eunice</i> sp.	
61				ノリコイツメ	Dorvilleidae	ノリコイツメ科
62			スビオ	スビオ	<i>Polydora</i> sp.	
63			ミスヒキコカイ	ミスヒキコカイ	<i>Cirriformia tentaculata</i>	ミスヒキコカイ
64					<i>Dodecaceria</i> sp.	
65			ハホウキコカイ	クマノアシツキ	<i>Acrocirrus validus</i>	クマノアシツキ
66			イトコカイ	タマシキコカイ	Arenicolidae	タマシキコカイ科
67			オフェリアコカイ	オフェリアコカイ	<i>Polyopthalmus pictus</i>	カスリオフェリア
68			フサコカイ	フサコカイ	<i>Terebella</i> sp.	
69					<i>Streblosoma</i> sp.	
70			ケヤリ	ケヤリ	<i>Sabella</i> sp.	
71				カンサシコカイ	<i>Hydroides elegans</i>	カサネカンサシ
72					<i>Hydroides ezoensis</i>	エゾカサネカンサシ
73					<i>Hydroides</i> sp.	
74					<i>Pomatoleios krausii</i>	ヤッコカンサシ
75					<i>Spirobranchus tetraceros</i>	ムツエガカンサシコカイ
76	節足動物	ウミガモ	—	—	PYCNOGONIDA	ウミガモ綱
77		甲殻	フシツホ	フシツホ	<i>Balanus trigonus</i>	サンカクフシツホ
78			タナイス	タナイス	<i>Anatanais normani</i>	ノルマンタナイス
79			ワラジムシ	ウミナナフシ	Paranthuridae	ウミナナフシ科
80				コツアムシ	<i>Dynoides dentisinus</i>	シリケンウミセミ

表4-2-5-7(2) 付着生物出現種一覧(坪刈り：動物) [平成29年度秋季分]

調査年月日：平成29年11月 8日

番号	門	綱	目	科	学名	和名
81	節足動物	甲殻	リシムシ	コツムシ	<i>Paracerceis japonica</i>	ツノウシ
82					Sphaeromatidae	コツムシ科
83			ヨコエビ	ヒゲナガヨコエビ	<i>Ampithoe</i> sp.	ヒゲナガヨコエビ属
84				コシボヨコエビ	Aoridae	コシボヨコエビ科
85				トノクダムシ	<i>Corophium</i> sp.	トノクダムシ属
86				カマキヨコエビ	<i>Erichthonius</i> sp.	ホソヨコエビ属
87				トノロミ	<i>Podocerus</i> sp.	トノロミ属
88				タテヨコエビ	<i>Stenothoe</i> sp.	タテヨコエビ属
89				モクスヨコエビ	<i>Hyale</i> sp.	モクスヨコエビ属
90				メリタヨコエビ	<i>Elasmopus japonicus</i>	イソヨコエビ
91				ワレカラ	<i>Caprella equilibra</i>	クビナガワレカラ
92					<i>Caprella penantis</i>	マユワレカラ
93			エビ	カニタマシ	<i>Pisidia serratifrons</i>	フトウネシノレカニタマシ
94				オウギカニ	<i>Pilumnus minutus</i>	ヒメクダカニ
95					<i>Sphaerozium nitidus</i>	スベスベオウギカニ
96					Xanthidae	オウギカニ科
97				イワカニ	<i>Nanosesarma gordonii</i>	ヒメソウイワカニ
98				カイカマリ	Dromiidae	カイカマリ科
99				クモカニ	<i>Pugettia quadridens quadridens</i>	ヨウバモカニ
100				触手動物	ホウキムシ	ホウキムシ
101	コケムシ	クチナシコケムシ	フクロコケムシ		Vesiculariidae	フクロコケムシ科
102		フタコケムシ	アミコケムシ		Membraniporidae	アミコケムシ科
103			フサコケムシ		Bugulidae	フサコケムシ科
104			ヒラコケムシ		Schizoporellidae	ヒラコケムシ科
105			モンクコケムシ		Cheiloporinidae	モンクコケムシ科
106			—		—	BRYOZOA
107	棘皮動物	クモヒトデ	—	—	OPHIUROIDEA	クモヒトデ綱
108	原索動物	ホヤ	ホトリクリ	ホトリクリ	Polyclinidae	ホトリクリ科
109			マホヤ	ホトリリス	Botryllidae	ホトリリス科
110				スチエラ	<i>Polyandrocarpa zorritensis</i>	クロマイイホヤ
111					<i>Styela plicata</i>	シロホヤ
112					Styelidae	スチエラ科
113					ヒウラ	Pyuridae

表4-2-5-8(1) 付着生物調査結果(坪刈り：動物：個体数) [平成29年度秋季分]

調査年月日：平成29年11月8日

番号	学名	調査点 層	A			B			合計
			上層	中層	下層	上層	中層	下層	
1	DEMOSPONGIAE		*	*	*				*
2	<i>Haliplanella lineata</i>		12						12
3	ACTINIARIA		2	700	51			59	812
4	POLYCLADIDA		9	20	22	1	2		54
5	NEMERTINEA		3	2		1			11
6	<i>Acanthochiton rubrolineatus</i>		52	1			17	9	79
7	<i>Mopalia retifera</i>				1				1
8	<i>Liolophura japonica</i>		58						58
9	<i>Patelloida pygmaea</i>		12			5			17
10	<i>Collisella</i> sp.		1			4			5
11	<i>Cantharidus japonicus</i>							1	1
12	<i>Alvania concinna</i>						2	36	38
13	<i>Cerithidium perparvulum</i>							2	2
14	<i>Diala varia</i>						1	20	21
15	<i>Diffalaba picta</i>						1	3	4
16	<i>Serpulorbis imbricatus</i>						20	4	24
17	<i>Crepidula onyx</i>			1	3			2	6
18	<i>Bedeva birileffi</i>							1	1
19	<i>Ergalatax contractus</i>							2	2
20	<i>Thais bronni</i>			1			1		2
21	<i>Thais clavigera</i>		18	2		2	1		23
22	<i>Mitrella bicincta</i>			27	42			3	72
23	<i>Reticunassa festiva</i>							2	2
24	<i>Alexania inazawai</i>		1						1
25	<i>Haloa japonica</i>						16	41	57
26	<i>Smaragdinella sieboldi</i>		8						8
27	NUDIBRANCHIA							2	2
28	<i>Siphonaria japonica</i>		23			1	3		27
29	<i>Siphonaria sirius</i>		27			1			28
30	<i>Barbatia virescens</i>		4	1					5
31	<i>Chloromytilus viridis</i>		108	17	4		50	25	204
32	<i>Limnoperna fortunei kikuchii</i>						6		6
33	<i>Modiolus nipponicus</i>						1		1
34	<i>Lithophaga curta</i>		1						1
35	<i>Musculista senhousia</i>		1			1	98	15	115
36	<i>Musculus cupreus</i>		1	8	4			3	16
37	<i>Crassostrea gigas</i>		13						13
38	Petricolidae		301	105				13	419
39	<i>Hiatella orientalis</i>				3			3	6
40	<i>Harmothoe</i> sp.							1	1
41	<i>Halosydna brevisetosa</i>			1	2		1	1	5
42	<i>Lepidonotus</i> sp.		14						14
43	Chrysopetalidae			4					4
44	<i>Eulalia</i> sp.		3					4	7
45	<i>Eumida</i> sp.							4	4
46	<i>Ophiodromus</i> sp.		8	10	20		4	24	66
47	Autolytinae		2					4	6
48	<i>Trypanosyllis taeniaformis</i>			4	1				5
49	<i>Typosyllis adamanteus kurilensis</i>					1			1
50	Syllinae		19	170	23		1	34	247
51	<i>Neanthes caudata</i>			4	2		4	6	16
52	<i>Nereis heterocirrata</i>		2						2
53	<i>Nereis multignatha</i>		7	8	16	1	1		33
54	<i>Nereis nichollsi</i>			1					1
55	<i>Nereis pelagica</i>			4					4
56	<i>Perinereis cultrifera</i>		38	29	29	2	65	13	176
57	<i>Platynereis bicanaliculata</i>			8	3	4	23	61	99
58	<i>Platynereis dumerilii</i>				2	8	14		24
59	<i>Pseudonereis variegata</i>		5						5
60	<i>Eunice</i> sp.			8	5				13
61	Dorvilleidae			8					8
62	<i>Polydora</i> sp.		4	307	4		11	31	357
63	<i>Cirriformia tentaculata</i>			1	1		11	152	165
64	<i>Dodecaceria</i> sp.			1,376	2,384			4	3,764
65	<i>Acrocirrus validus</i>						1		1
66	Arenicolidae							4	4
67	<i>Polyopthalmus pictus</i>						1		1
68	<i>Terebella</i> sp.						5	5	10
69	<i>Streblosoma</i> sp.			71	6	1	114	15	207
70	<i>Sabella</i> sp.			105	21		29	108	263
71	<i>Hydroides elegans</i>		4	92	216		1,011	985	2,308
72	<i>Hydroides ezoensis</i>		37	61	52		228	75	453
73	<i>Hydroides</i> sp.			1					1
74	<i>Pomatoleios krausii</i>		296						296
75	<i>Spirobranchus tetraceros</i>			1					1
76	PYCNOGONIDA							1	1
77	<i>Balanus trigonus</i>			1	4				5
78	<i>Anatanais normani</i>			3		1	8	7	19
79	Paranthuridae							4	4
80	<i>Dynoides dentisinus</i>		50	1					51

注：1. 「*」は群体性の種の出現を示す。

2. 個体数の数値は0.09m²あたりの数値で示す。ただし、調査点合計の欄は0.54m²あたりで示す。

表4-2-5-8(2) 付着生物調査結果(坪刈り：動物：個体数) [平成29年度秋季分]

調査年月日：平成29年11月 8日

番号	学名	調査点 層	A			B			合計
			上層	中層	下層	上層	中層	下層	
81	<i>Paracerceis japonica</i>							3	3
82	Sphaeromatidae		1						1
83	<i>Ampithoe</i> sp.							2	2
84	Aoridae				2				2
85	<i>Corophium</i> sp.			2	1				3
86	<i>Erichthonius</i> sp.		1	1	9			1	12
87	<i>Podocerus</i> sp.			7					7
88	<i>Stenothoe</i> sp.			1					1
89	<i>Hyale</i> sp.		1	1					2
90	<i>Elasmopus japonicus</i>			18	6				24
91	<i>Caprella equilibra</i>			7	5				12
92	<i>Caprella penantis</i>		3	1					4
93	<i>Pisidia serratifrons</i>				2				2
94	<i>Pilumnus minutus</i>			8	48				56
95	<i>Sphaerozoides nitidus</i>			10	7				17
96	Xanthidae			2	7				9
97	<i>Nanosesarma gordonii</i>		9						9
98	Dromiidae				1				1
99	<i>Pugettia quadridens quadridens</i>			4	13			1	18
100	<i>Phoronis</i> sp.			24	352			20	396
101	Vesiculariidae			*	*				*
102	Membraniporidae		*						*
103	Bugulidae			*	*				*
104	Schizoporellidae							*	*
105	Cheiloporinidae				*				*
106	BRYOZOA				*			*	*
107	OPHIUROIDEA		37	368	1,318	1	2	8	1,734
108	Polyclinidae		*	*	*		*	*	*
109	Botryllidae				*				*
110	<i>Polyandrocarpa zorritensis</i>			*	*				*
111	<i>Styela plicata</i>							1	1
112	Styelidae			6	38		2		46
113	Pyuridae			5	24				29
	種類数		43	58	49	16	35	53	113
	合計		1,196	3,629	4,754	35	1,755	1,830	13,199

注：1. 「*」は群体性の種の出現を示す。

2. 個体数の数値は0.09m²あたりの数値で示す。ただし、調査点合計の欄は0.54m²あたりで示す。

表4-2-5-9(1) 付着生物調査結果(坪刈り：動物：湿重量) [平成29年度秋季分]

調査年月日：平成29年11月8日

番号	学名	調査点 層	A			B			合計
			上層	中層	下層	上層	中層	下層	
1	DEMOSPONGIAE		0.04	0.41	0.01				0.46
2	<i>Haliplanella lineata</i>		0.23						0.23
3	ACTINIARIA		+	2.08	0.21			0.16	2.45
4	POLYCLADIDA		0.05	0.09	0.03	+	+		0.17
5	NEMERTINEA		+	0.01		+		+	0.01
6	<i>Acanthochiton rubrolineatus</i>		0.81	+			0.21	0.10	1.12
7	<i>Mopalia retifera</i>				0.07				0.07
8	<i>Liolophura japonica</i>		0.21						0.21
9	<i>Patelloida pygmaea</i>		0.02			0.11			0.13
10	<i>Collisella</i> sp.		0.03			0.27			0.30
11	<i>Cantharidus japonicus</i>							+	+
12	<i>Alvania concinna</i>						+	0.07	0.07
13	<i>Cerithidium perparvulum</i>							+	+
14	<i>Diala varia</i>						+	0.05	0.05
15	<i>Diffalaba picta</i>						+	0.02	0.02
16	<i>Serpulorbis imbricatus</i>						56.58	0.37	56.95
17	<i>Crepidula onyx</i>			0.01	1.80			1.83	3.64
18	<i>Bedevea birileffi</i>							0.82	0.82
19	<i>Ergalatax contractus</i>							+	+
20	<i>Thais bronni</i>			0.05			2.36		2.41
21	<i>Thais clavigera</i>		11.56	1.24		1.71	1.45		15.96
22	<i>Mitrella bicincta</i>			0.69	0.86			0.27	1.82
23	<i>Reticunassa festiva</i>							0.60	0.60
24	<i>Alexania inazawai</i>		+						+
25	<i>Haloa japonica</i>						0.04	0.19	0.23
26	<i>Smaragdinella sieboldi</i>		0.05						0.05
27	NUDIBRANCHIA							+	+
28	<i>Siphonaria japonica</i>		0.11			0.03	0.02		0.16
29	<i>Siphonaria sirius</i>		0.80			0.03			0.83
30	<i>Barbatia virescens</i>		0.02	0.03					0.05
31	<i>Chloromytilus viridis</i>		0.59	0.72	0.31		0.54	0.17	2.33
32	<i>Limnoperna fortunei kikuchii</i>						0.02		0.02
33	<i>Modiolus nipponicus</i>						+		+
34	<i>Lithophaga curta</i>		0.01						0.01
35	<i>Musculista senhousia</i>		+			+	0.26	0.04	0.30
36	<i>Musculus cupreus</i>		+	0.02	+			0.02	0.04
37	<i>Crassostrea gigas</i>		0.06						0.06
38	Petricolidae		1.38	1.55				0.24	3.17
39	<i>Hiatella orientalis</i>				0.06			0.09	0.15
40	<i>Harmothoe</i> sp.							0.01	0.01
41	<i>Halosydna brevisetosa</i>			0.01	+		0.05	0.02	0.08
42	<i>Lepidonotus</i> sp.		0.08						0.08
43	Chrysopetalidae			0.01					0.01
44	<i>Eulalia</i> sp.		+					+	+
45	<i>Eumida</i> sp.							+	+
46	<i>Ophiodromus</i> sp.		0.02	0.03	0.03		0.01	0.05	0.14
47	Autolytinae		+					+	+
48	<i>Trypanosyllis taeniaformis</i>			0.02	+				0.02
49	<i>Typosyllis adamanteus kurilensis</i>					+			+
50	Syllinae		0.03	0.25	0.04		+	0.06	0.38
51	<i>Neanthes caudata</i>			+	+		+	0.01	0.01
52	<i>Nereis heterocirrata</i>		+						+
53	<i>Nereis multignatha</i>		0.02	+	0.05	+	+		0.07
54	<i>Nereis nichollsi</i>			0.01					0.01
55	<i>Nereis pelagica</i>			+					+
56	<i>Perinereis cultrifera</i>		0.17	0.23	0.18	0.02	0.70	0.12	1.42
57	<i>Platynereis bicanaliculata</i>			0.03	0.02	0.03	0.12	0.42	0.62
58	<i>Platynereis dumerilii</i>				+	0.01	0.04		0.05
59	<i>Pseudonereis variegata</i>		0.10						0.10
60	<i>Eunice</i> sp.			0.06	0.13				0.19
61	Dorvilleidae			0.02					0.02
62	<i>Polydora</i> sp.		+	0.28	0.01		0.02	0.04	0.35
63	<i>Cirriiformia tentaculata</i>			0.01	+		0.04	0.68	0.73
64	<i>Dodecaceria</i> sp.			1.53	4.30			+	5.83
65	<i>Acrocirrus validus</i>						0.07		0.07
66	Arenicolidae							+	+
67	<i>Polyophthalmus pictus</i>						+		+
68	<i>Terebella</i> sp.					0.05	0.07		0.12
69	<i>Streblosoma</i> sp.			0.97	0.19	+	1.51	0.33	3.00
70	<i>Sabella</i> sp.			0.81	0.28		0.32	0.66	2.07
71	<i>Hydroides elegans</i>		+	0.10	0.22		0.95	0.73	2.00
72	<i>Hydroides ezoensis</i>		0.21	0.41	0.54		1.03	0.53	2.72
73	<i>Hydroides</i> sp.			0.01					0.01
74	<i>Pomatoleios krausii</i>		1.25						1.25
75	<i>Spirobranchus tetraceros</i>			0.02					0.02
76	PYCNOGONIDA							+	+
77	<i>Balanus trigonus</i>			+	0.04				0.04
78	<i>Anatanais normani</i>			+		+	+	+	+
79	Paranthuridae							+	+
80	<i>Dynoidea dentisinus</i>		0.13	+					0.13

注：1. 「*」は群体性の種の出現を示す。

2. 個体数の数値は0.09m²あたりの数値で示す。ただし、調査点合計の欄は0.54m²あたりで示す。

表4-2-5-9(2) 付着生物調査結果(坪刈り：動物：湿重量) [平成29年度秋季分]

調査年月日：平成29年11月 8日

番号	学名	調査点 層	A			B			合計
			上層	中層	下層	上層	中層	下層	
81	<i>Paracerceis japonica</i>							0.03	0.03
82	Sphaeromatidae		+						+
83	<i>Ampithoe</i> sp.							0.01	0.01
84	Aoridae				+				+
85	<i>Corophium</i> sp.			+	+				+
86	<i>Erichthonius</i> sp.		+	+	0.01			+	0.01
87	<i>Podocerus</i> sp.			+					+
88	<i>Stenothoe</i> sp.			+					+
89	<i>Hyale</i> sp.		+	+					+
90	<i>Elasmopus japonicus</i>			0.03	0.01				0.04
91	<i>Caprella equilibra</i>			+	+				+
92	<i>Caprella penantis</i>		+	+					+
93	<i>Pisidia serratifrons</i>				+				+
94	<i>Pilumnus minutus</i>			0.03	0.43				0.46
95	<i>Sphaerozoius nitidus</i>			0.70	0.16				0.86
96	Xanthidae			0.01	0.28				0.29
97	<i>Nanosesarma gordonii</i>		0.14						0.14
98	Dromiidae				0.04				0.04
99	<i>Pugettia quadridens quadridens</i>			0.38	0.75			0.05	1.18
100	<i>Phoronis</i> sp.			0.03	0.53			0.04	0.60
101	Vesiculariidae			0.17	0.05				0.22
102	Membraniporidae		0.36						0.36
103	Bugulidae			0.70	0.41				1.11
104	Schizoporellidae							+	+
105	Cheiloporinidae				0.02				0.02
106	BRYOZOA				0.08			0.01	0.09
107	OPHIUROIDEA		0.22	1.15	2.78	+	+	0.01	4.16
108	Polyclinidae		0.48	1.77	1.90		0.04	0.22	4.41
109	Botryllidae				0.07				0.07
110	<i>Polyandrocarpa zorritensis</i>			6.55	3.16				9.71
111	<i>Styela plicata</i>							0.02	0.02
112	Styelidae			0.08	1.62		+		1.70
113	Pyuridae			1.76	12.48				14.24
	種類数		43	58	49	16	35	53	113
	合計		19.18	25.07	34.16	2.21	66.43	9.16	156.21

注：1. 「*」は群体性の種の出現を示す。

2. 個体数の数値は0.09m²あたりの数値で示す。ただし、調査点合計の欄は0.54m²あたりで示す。

表 4 - 2 - 6 - 1 漁獲対象動植物調査結果概要(刺網) [平成 29 年度秋季分]

調査年月日：平成29年11月8～9日

項目 \ 調査点	イ	
種類数	魚類	9
	甲殻類	3
	頭足類	0
	その他	0
	合計	12
個体数	魚類	39
	甲殻類	5
	頭足類	0
	その他	0
	合計	44
湿重量 (g)	魚類	13,369.3
	甲殻類	598.5
	頭足類	0.0
	その他	0.0
	合計	13,967.8

注：個体数、湿重量は1網あたりの数値で示す。

表4-2-6-2 漁獲対象動植物調査結果(刺網：主要種) [平成29年度秋季分]

調査年月日：平成29年11月8～9日

項目 \ 調査点		イ	
主	個体数	魚類	シログチ 15 (38.5) イヌノシタ 10 (25.6) マイワシ 3 (7.7) トカゲエソ 3 (7.7) クロダイ 3 (7.7)
		甲殻類	イシガニ 2 (40.0) ガザミ 2 (40.0) キメンガニ 1 (20.0)
要	(カッコ内は組成比%)	頭足類	
		その他	
種	湿重量 (g)	魚類	アカエイ 4,690.0 (35.1) イヌノシタ 2,819.4 (21.1) シログチ 2,684.4 (20.1) クロダイ 2,052.8 (15.4)
		甲殻類	ガザミ 448.8 (75.0) イシガニ 139.8 (23.4)
	(カッコ内は組成比%)	頭足類	
		その他	

注：1. 個体数、湿重量は1網あたりの数値で示す。

2. 主要種は各調査点の各分野群で上位5種（ただし組成比5%以上のもの）を示す。

表4-2-6-3 漁獲対象動植物調査結果(刺網) [平成29年度秋季分]

調査年月日：平成29年11月8～9日

番号	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	湿重量 (g)
1	節足動物門	甲殻綱	十脚目	ヘイケガニ科	<i>Dorippe frascone</i>	キメンガニ	1	9.9
2				ワタリガニ科	<i>Charybdis japonica</i>	イシガニ	2	139.8
3					<i>Portunus trituberculatus</i>	ガザミ	2	448.8
4	脊椎動物門	軟骨魚綱	エイ目	アカエイ科	<i>Dasypatis akajei</i>	アカエイ	2	4,690.0
5		硬骨魚綱	ニシン目	ニシン科	<i>Sardinops melanostictus</i>	マイワシ	3	105.6
6			ウナギ目	ハモ科	<i>Muraenesox cinereus</i>	ハモ	1	349.0
7			ハダカイワシ目	エソ科	<i>Saurida elongata</i>	トカゲエソ	3	567.6
8			スズキ目	テンジクダイ科	<i>Apogon lineatus</i>	テンジクダイ	1	4.9
9				ニベ科	<i>Argyrosomus argentatus</i>	シログチ	15	2,684.4
10				タイ科	<i>Acanthopagrus schlegeli</i>	クロダイ	3	2,052.8
11			カレイ目	ウシノシタ科	<i>Cynoglossus joyneri</i>	アカシタピラメ	1	95.6
12					<i>Cynoglossus robustus</i>	イヌノシタ	10	2,819.4

表4-2-6-4 漁獲対象動植物測定結果概要(刺網) [平成29年度秋季分]

調査年月日：平成29年11月8～9日

番号	和名	総個体数	湿重量 (g)			全長 (mm)		
			最大	最小	中央値	最大	最小	中央値
1	キメンガニ	1	9.9	9.9	9.9	33	33	33
2	イシガニ	2	102.7	37.1	69.9	54	40	47
3	ガザミ	2	234.6	214.2	224.4	72	70	71
4	アカエイ	2	2580	2110	2345	794	762	778
5	マイワシ	3	40.6	27.3	37.7	171	157	170
6	ハモ	1	349.0	349.0	349.0	669	669	669
7	トカゲエソ	3	309.2	100.6	157.8	409	254	272
8	テンジクダイ	1	4.9	4.9	4.9	72	72	72
9	シログチ	15	341.4	51.2	193.2	297	151	235
10	クロダイ	3	744.2	603.2	705.4	372	325	358
11	アカシタピラメ	1	95.6	95.6	95.6	238	238	238
12	イヌノシタ	10	404.4	190.5	282.1	402	327	358

注：表中の全長の計測部位を以下に示す。

魚類・エビ・シヤコ(全長)、カニ(甲長)、巻貝(殻高)、二枚貝(殻長)、ウニ(殻径)、ヒトデ(幅長)、ブンブク(長径)

表4-2-6-5(1) 漁獲対象動植物測定結果(刺網) [平成29年度秋季分]

調査年月日：平成29年11月8～9日

通しNo.	和名	No.	体重(g)	全長(mm)	体長(mm)	その他(mm)	備考
1	キメンガニ	1	9.9	33	28		
2	イシガニ	1	102.7	54	76		
3		2	37.1	40	57		
4	ガザミ	1	234.6	72	122	157	
5		2	214.2	70	120	152	
6	アカエイ	1	2580.0	762	309		
7		2	2110.0	794	293		
8	マイワシ	1	27.3	157	132		
9		2	37.7	170	144		
10		3	40.6	171	147		
11	ハモ	1	349.0	669	288		
12	トカゲエソ	1	309.2	409	368		
13		2	157.8	272	240		
14		3	100.6	254	227		
15	テンジクダイ	1	4.9	72	60		
16	シログチ	1	156.0	227	192		
17		2	193.2	241	210		
18		3	220.4	258	220		
19		4	266.0	265	223		
20		5	341.4	297	252		
21		6	125.2	210	175		
22		7	132.0	208	177		
23		8	224.9	253	213		
24		9	209.2	235	208		
25		10	194.0	240	205		
26		11	252.3	267	225		
27		12	155.2	225	190		
28		13	106.3	202	171		
29		14	57.1	162	141		
30		15	51.2	151	137		
31	クロダイ	1	705.4	358	295		
32		2	603.2	325	270		
33		3	744.2	372	305		
34	アカシタビラメ	1	95.6	238	214		
35	イヌノシタ	1	295.6	360	335		
36		2	286.8	370	340		
37		3	404.4	402	365		
38		4	258.4	332	315		
39		5	190.5	327	303		
40		6	233.0	341	320		
41		7	279.6	356	332		
42		8	284.6	359	326		
43		9	336.2	373	352		
44		10	250.3	343	325		

注：表中の全長、体長、その他の計測部位を以下に示す。

全長は、魚類・エビ・シャコ(全長)、カニ(甲長)、巻貝(殻高)、二枚貝(殻長)、ウニ(殻径)、ヒトデ(幅長)、ブンブク(長径)

体長は、魚類・エビ・シャコ(体長)、エイ(胎盤長)、ウナギ、アナゴ(肛門長)、カニ(甲幅)、巻貝(殻径)、二枚貝(殻高)、タコ(腹套長)、イカ(背套長)、ヒトデ(間幅長)、ブンブク(短径)

その他は、ガザミ(全殻幅)、エビ、シャコ(頭甲胸長)

表4-2-6-6 漁獲対象動植物調査結果概要(底引網) [平成29年度秋季分]

調査年月日：平成29年11月9日

項目 \ 調査点	イ	
種類数	魚類	2
	甲殻類	17
	頭足類	0
	その他	1
	合計	20
個体数	魚類	7
	甲殻類	267
	頭足類	0
	その他	1
	合計	275
湿重量 (g)	魚類	21.2
	甲殻類	708.1
	頭足類	0.0
	その他	6.2
	合計	735.5

注：個体数、湿重量は1網あたりの数値で示す。

表4-2-6-7 漁獲対象動植物調査結果（底引網：主要種）〔平成29年度秋季分〕

調査年月日：平成29年11月9日

項目 \ 調査点		イ		
主	個体数	魚類	テンジクダイ 4 (57.1) ハタタテヌメリ 3 (42.9)	
		甲殻類	テナガコブシ 71 (26.6) ヒメガザミ 67 (25.1) フタホシイシガニ 58 (21.7) シャコ 20 (7.5) ヘリトリコブシ 18 (6.7)	
	(カッコ内は組成比%)	頭足類		
		その他	ツメタガイ 1 (100.0)	
	種	湿重量 (g)	魚類	テンジクダイ 12.9 (60.8) ハタタテヌメリ 8.3 (39.2)
			甲殻類	タイワンガザミ 164.2 (23.2) テナガコブシ 96.4 (13.6) イシガニ 82.3 (11.6) ジャノメガザミ 79.5 (11.2) フタホシイシガニ 68.8 (9.7)
(カッコ内は組成比%)		頭足類		
		その他	ツメタガイ 6.2 (100.0)	

注：1. 個体数、湿重量は1網あたりの数値で示す。

2. 主要種は各調査点の各分野群で上位5種（ただし組成比5%以上のもの）を示す。

表4-2-6-8 漁獲対象動植物調査結果(底引網) [平成29年度秋季分]

調査年月日：平成29年11月9日

番号	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	湿重量 (g)			
1	軟体動物門	腹足綱	中腹足目	タマガイ科	<i>Glossaulax didyma</i>	ツメタガイ	1	6.2			
2	節足動物門	甲殻綱	十脚目	クルマエビ科	<i>Metapenaeopsis barbata</i>	アカエビ	3	5.2			
3					<i>Parapenaeopsis tenella</i>	スベスベエビ	2	0.7			
4					<i>Penaeus monodon</i>	ウシエビ	1	47.0			
5					<i>Trachypenaeus curvirostris</i>	サルエビ	8	15.7			
6					ヘイケガニ科	<i>Dorippe frascione</i>	キメンガニ	3	21.6		
7						<i>Neodrippe japonica</i>	ヘイケガニ	1	0.7		
8					エンコウガニ科	<i>Eucrate crenata</i>	マルバガニ	2	4.4		
9						コブシガニ科	<i>Arcania heptacantha</i>	ナナトゲコブシ	7	6.0	
10					<i>Myra fugax</i>		テナガコブシ	71	96.4		
11					<i>Philyra heterograna</i>		ヘリトリコブシ	18	18.1		
12					クモガニ科	<i>Pyromaia tuberculata</i>	イッカククモガニ	1	0.9		
13					ワタリガニ科	<i>Charybdis bimaculata</i>	フタホシイシガニ	58	68.8		
14						<i>Charybdis japonica</i>	イシガニ	3	82.3		
15						<i>Portunus hastatooides</i>	ヒメガザミ	67	40.9		
16						<i>Portunus pelagicus</i>	タイワンガザミ	1	164.2		
17						<i>Portunus sanguinolentus</i>	ジャノメガザミ	1	79.5		
18						口脚目	シャコ科	<i>Oratosquilla oratoria</i>	シャコ	20	55.7
19					脊椎動物門	硬骨魚綱	スズキ目	テンジクダイ科	<i>Apogon lineatus</i>	テンジクダイ	4
20	ウバウオ目	ネズッコ科	<i>Repomucenus valenciennesi</i>	ハタタテヌメリ			3	8.3			

表4-2-6-9 漁獲対象動植物測定結果概要(底引網) [平成29年度秋季分]

調査年月日：平成29年11月9日

番号	和名	総個体数	湿重量 (g)			全長 (mm)		
			最大	最小	中央値	最大	最小	中央値
1	ツメタガイ	1	6.2	6.2	6.2	22	22	22
2	アカエビ	3	4.0	0.5	0.7	78	42	50
3	スベスベエビ	2	0.4	0.3	0.4	38	37	38
4	ウシエビ	1	47.0	47.0	47.0	188	188	188
5	サルエビ	8	4.6	0.5	1.7	75	43	54
6	キメンガニ	3	12.1	4.0	5.5	30	22	25
7	ヘイケガニ	1	0.7	0.7	0.7	10	10	10
8	マルバガニ	2	3.0	1.4	2.2	13	10	12
9	ナナトゲコブシ	7	1.6	0.1	0.9	15	9	13
10	テナガコブシ	71	3.1	0.6	1.1	22	12	15
11	ヘリトリコブシ	18	1.6	0.3	1.0	13	8	12
12	イッカククモガニ	1	0.9	0.9	0.9	12	12	12
13	フタホシイシガニ	58	2.4	0.3	1.1	15	8	12
14	イシガニ	3	73.3	4.2	4.8	49	18	19
15	ヒメガザミ	67	2.1	0.3	0.6	14	7	8
16	タイワンガザミ	1	164.2	164.2	164.2	63	63	63
17	ジャノメガザミ	1	79.5	79.5	79.5	48	48	48
18	シャコ	20	5.0	0.7	3.0	72	37	62
19	テンジクダイ	4	5.5	0.9	3.3	73	38	61
20	ハタタテヌメリ	3	3.6	1.9	2.8	87	66	75

注：表中の全長の計測部位を以下に示す。

魚類・エビ・シャコ(全長)、カニ(甲長)、巻貝(殻高)、二枚貝(殻長)、ウニ(殻径)、ヒトデ(幅長)、プランク(長径)

表4-2-6-10(1) 漁獲対象動植物測定結果(底引網) [平成29年度秋季分]

調査年月日：平成29年11月9日

通しNo.	和名	No.	体重(g)	全長(mm)	体長(mm)	その他(mm)	備考
1	ツメタガイ	1	6.2	22	16		
2	アカエビ	1	4.0	78	71	17	
3		2	0.5	42	37	9	
4		3	0.7	50	42	12	
5	スベスベエビ	1	0.3	38	33	6	
6		2	0.4	37	29	6	
7	ウシエビ	1	47.0	188	159	49	
8	サルエビ	1	2.6	64	55	16	
9		2	2.2	58	52	15	
10		3	4.6	75	66	19	
11		4	1.2	49	44	13	
12		5	2.6	61	57	17	
13		6	0.5	43	37	9	
14		7	1.1	45	40	10	
15		8	0.9	46	40	10	
16	キメンガニ	1	12.1	30	25		
17		2	5.5	25	20		
18		3	4.0	22	18		
19	ヘイケガニ	1	0.7	10	10		
20	マルバガニ	1	1.4	10	12		
21		2	3.0	13	16		
22	ナナトゲコブシ	1	0.6	13	11		
23		2	1.1	15	13		
24		3	0.5	11	9		
25		4	0.9	12	11		
26		5	1.2	13	13		
27		6	0.1	9	8		
28		7	1.6	15	14		
29	テナガコブシ	1	2.3	19	17		
30		2	1.2	16	14		
31		3	1.5	17	15		
32		4	1.1	15	13		
33		5	0.9	15	13		
34		6	2.4	21	18		
35		7	0.7	14	12		
36		8	1.1	15	13		
37		9	1.2	16	14		
38		10	2.0	19	17		
39		11	1.1	16	13		
40		12	0.8	15	13		
41		13	1.3	17	14		
42		14	0.6	13	10		
43		15	0.9	14	12		
44		16	1.0	16	13		
45		17	1.4	17	14		
46		18	3.1	22	19		
47		19	1.2	15	12		
48		20	1.3	16	13		
49		21	1.4	15	13		
50		22	2.3	18	16		

注：表中の全長、体長、その他の計測部位を以下に示す。

全長は、魚類・エビ・シャコ(全長)、カニ(甲長)、巻貝(殻高)、二枚貝(殻長)、ウニ(殻径)、ヒトデ(幅長)、ポンプク(長径)

体長は、魚類・エビ・シャコ(体長)、エイ(胎盤長)、ウナギ、アナゴ(肛門長)、カニ(甲幅)、巻貝(殻径)、二枚貝(殻高)、タコ(腹套長)、イカ(背套長)、ヒトデ(間幅長)、ポンプク(短径)

その他は、ガザミ(全殻幅)、エビ、シャコ(頭甲胸長)

表4-2-6-10(2) 漁獲対象動植物測定結果(底引網) [平成29年度秋季分]

調査年月日：平成29年11月9日

通しNo.	和名	No.	体重(g)	全長(mm)	体長(mm)	その他(mm)	備考	
51	テナガコブシ	23	1.2	15	13			
52		24	2.3	20	17			
53		25	3.0	22	18			
54		26	2.7	21	18			
55		27	2.7	21	19			
56		28	1.2	15	13			
57		29	1.3	14	12			
58		30	3.0	19	17			
59		31	1.4	16	13			
60		32	2.7	21	19			
61		33	1.3	15	13			
62		34	1.7	17	14			
63		35	0.8	14	12			
64		36	1.1	15	13			
65		37	0.8	16	13			
66		38	0.9	14	12			
67		39	0.8	15	13			
68		40	0.8	15	13			
69		41	1.9	19	17			
70		42	0.6	12	11			
71		43	0.9	15	12			
72		44	1.4	16	14			
73		45	1.0	14	12			
74		46	0.8	14	12			
75		47	1.1	16	13			
76		48	0.9	14	13			
77		49	1.0	15	13			
78		50	0.7	15	12			
79		51	3.0	19	17			
80		52	1.4	16	13			
81		53	2.7	21	19			
82		54	1.3	15	13			
83		55	1.7	17	14			
84		56	0.8	14	12			
85		57	1.1	15	13			
86		58	0.8	16	13			
87		59	0.9	14	12			
88		60	0.8	15	13			
89		61	0.8	15	13			
90		62	1.9	19	17			
91		63	0.6	12	11			
92		64	0.9	15	12			
93		65	1.4	16	14			
94		66	1.0	14	12			
95		67	0.8	14	12			
96		68	1.1	16	13			
97		69	0.9	14	13			
98		70	1.0	15	13			
99		71	0.7	15	12			
100		ヘリトリコブシ	1	0.9	12	12		

注：表中の全長、体長、その他の計測部位を以下に示す。

全長は、魚類・エビ・シャコ(全長)、カニ(甲長)、巻貝(殻高)、二枚貝(殻長)、ウニ(殻径)、ヒトデ(幅長)、ブンブク(長径)

体長は、魚類・エビ・シャコ(体長)、エイ(胎盤長)、ウナギ、アナゴ(肛門長)、カニ(甲幅)、巻貝(殻径)、二枚貝(殻高)、タコ(腹套長)、イカ(背套長)、ヒトデ(間幅長)、ブンブク(短径)

その他は、ガザミ(全殻幅)、エビ、シャコ(頭甲胸長)

表4-2-6-10(3) 漁獲対象動植物測定結果(底引網) [平成29年度秋季分]

調査年月日：平成29年11月9日

通しNo.	和名	No.	体重(g)	全長(mm)	体長(mm)	その他(mm)	備考
101	ヘリトリコブシ	2	1.0	11	11		
102		3	1.6	13	13		
103		4	1.2	13	13		
104		5	1.2	12	10		
105		6	1.2	12	11		
106		7	0.8	12	12		
107		8	0.9	12	11		
108		9	1.0	12	12		
109		10	0.9	10	10		
110		11	0.9	12	11		
111		12	1.0	11	11		
112		13	1.0	11	11		
113		14	1.2	12	12		
114		15	1.2	12	12		
115		16	0.3	8	8		
116		17	0.4	8	9		
117		18	1.4	13	12		
118		イッカククモガニ	1	0.9	12	8	
119	フタホシイシガニ	1	1.7	14	19		
120		2	1.1	13	16		
121		3	1.5	13	18		
122		4	1.8	13	19		
123		5	1.7	13	18		
124		6	0.8	10	13		
125		7	1.9	13	18		
126		8	0.7	11	15		
127		9	0.9	11	14		
128		10	1.6	13	18		
129		11	1.2	12	17		
130		12	1.2	11	16		
131		13	1.1	11	17		
132		14	0.7	10	13		
133		15	1.9	13	19		
134		16	2.3	15	21		
135		17	1.2	12	17		
136		18	1.1	11	16		
137		19	1.9	13	19		
138		20	2.4	15	20		
139		21	1.6	14	18		
140		22	0.3	8	10		
141		23	0.7	10	13		
142		24	1.2	11	16		
143		25	1.5	13	18		
144		26	1.3	12	17		
145		27	0.8	11	15		
146		28	1.3	13	18		
147		29	2.0	15	21		
148		30	1.2	13	18		
149		31	0.8	10	13		
150		32	0.8	11	14		

注：表中の全長、体長、その他の計測部位を以下に示す。

全長は、魚類・エビ・シヤコ(全長)、カニ(甲長)、巻貝(殻高)、二枚貝(殻長)、ウニ(殻径)、ヒトデ(幅長)、ブンブク(長径)

体長は、魚類・エビ・シヤコ(体長)、エイ(胎盤長)、ウナギ、アナゴ(肛門長)、カニ(甲幅)、巻貝(殻径)、二枚貝(殻高)、タコ(腹套長)、イカ(背套長)、ヒトデ(間幅長)、ブンブク(短径)

その他は、ガザミ(全殻幅)、エビ、シヤコ(頭甲胸長)

表4-2-6-10(4) 漁獲対象動植物測定結果(底引網) [平成29年度秋季分]

調査年月日：平成29年11月9日

通しNo.	和名	No.	体重(g)	全長(mm)	体長(mm)	その他(mm)	備考	
151	フタホシイシガニ	33	0.8	11	15			
152		34	1.2	12	17			
153		35	0.9	11	14			
154		36	1.4	13	17			
155		37	1.0	12	16			
156		38	2.0	15	19			
157		39	1.3	13	18			
158		40	1.5	12	17			
159		41	1.3	13	19			
160		42	1.2	13	17			
161		43	0.8	11	15			
162		44	1.1	12	16			
163		45	0.6	10	13			
164		46	1.1	12	16			
165		47	1.1	12	16			
166		48	0.9	10	15			
167		49	0.6	10	13			
168		50	0.8	10	13			
169		51	0.8	11	15			
170		52	1.1	12	16			
171		53	0.6	10	13			
172		54	1.1	12	16			
173		55	1.1	12	16			
174		56	0.9	10	15			
175		57	0.6	10	13			
176		58	0.8	10	13			
177		イシガニ	1	4.8	19	28		
178			2	4.2	18	25		
179	3		73.3	49	67			
180	ヒメガザミ	1	0.7	9	12	25		
181		2	0.6	8	11	23		
182		3	2.1	14	22	33		
183		4	0.4	8	12	22		
184		5	0.9	12	15	27		
185		6	0.8	8	14	23		
186		7	1.0	10	15	26		
187		8	0.6	8	13	22		
188		9	0.9	10	14	26		
189		10	0.5	8	12	20		
190		11	0.7	8	12	22		
191		12	0.5	10	13	21		
192		13	0.8	9	13	23		
193		14	0.3	7	10	17		
194		15	0.6	8	11	20		
195		16	0.7	8	11	23		
196		17	0.3	7	9	17		
197		18	0.5	8	10	18		
198		19	0.7	8	12	23		
199		20	0.6	9	12	23		
200		21	0.7	8	13	23		

注：表中の全長、体長、その他の計測部位を以下に示す。

全長は、魚類・エビ・シヤコ(全長)、カニ(甲長)、巻貝(殻高)、二枚貝(殻長)、ウニ(殻径)、ヒトデ(幅長)、ブンブク(長径)

体長は、魚類・エビ・シヤコ(体長)、エイ(胎盤長)、ウナギ、アナゴ(肛門長)、カニ(甲幅)、巻貝(殻径)、二枚貝(殻高)、タコ(腹套長)、イカ(背套長)、ヒトデ(間幅長)、ブンブク(短径)

その他は、ガザミ(全殻幅)、エビ、シヤコ(頭甲胸長)

表4-2-6-10(5) 漁獲対象動植物測定結果(底引網) [平成29年度秋季分]

調査年月日：平成29年11月9日

通しNo.	和名	No.	体重(g)	全長(mm)	体長(mm)	その他(mm)	備考
201	ヒメガザミ	22	0.6	8	12	21	
202		23	0.5	9	11	21	
203		24	0.6	8	10	20	
204		25	1.0	11	16	28	
205		26	0.9	8	12	20	
206		27	1.1	10	14	27	
207		28	0.8	9	11	20	
208		29	1.1	10	14	23	
209		30	0.7	7	11	20	
210		31	0.8	9	13	23	
211		32	0.5	8	10	18	
212		33	0.6	8	10	21	
213		34	0.4	7	12	18	
214		35	0.4	8	10	20	
215		36	0.6	8	10	22	
216		37	0.4	8	10	20	
217		38	0.8	8	13	24	
218		39	0.5	8	11	18	
219		40	0.7	9	12	21	
220		41	0.3	8	9	17	
221		42	0.3	8	10	20	
222		43	0.4	7	11	21	
223		44	0.4	8	10	21	
224		45	0.5	9	12	23	
225		46	0.6	8	11	23	
226		47	0.5	8	11	22	
227		48	0.6	7	11	20	
228		49	0.6	9	11	22	
229		50	0.4	8	11	21	
230		51	0.4	7	12	18	
231		52	0.4	8	10	20	
232		53	0.6	8	10	22	
233		54	0.4	8	10	20	
234		55	0.8	8	13	24	
235		56	0.5	8	11	18	
236		57	0.7	9	12	21	
237		58	0.3	8	9	17	
238		59	0.3	8	10	20	
239		60	0.4	7	11	21	
240		61	0.4	8	10	21	
241		62	0.5	9	12	23	
242		63	0.6	8	11	23	
243		64	0.5	8	11	22	
244		65	0.6	7	11	20	
245		66	0.6	9	11	22	
246		67	0.4	8	11	21	
247		タイワンガザミ	1	164.2	63	108	130
248	ジャノメガザミ	1	79.5	48	87	113	
249	シャコ	1	3.7	66	63	13	
250		2	3.3	64	60	11	

注：表中の全長、体長、その他の計測部位を以下に示す。

全長は、魚類・エビ・シャコ(全長)、カニ(甲長)、巻貝(殻高)、二枚貝(殻長)、ウニ(殻径)、ヒトデ(幅長)、プンプク(長径)

体長は、魚類・エビ・シャコ(体長)、エイ(胎盤長)、ウナギ、アナゴ(肛門長)、カニ(甲幅)、巻貝(殻径)、二枚貝(殻高)、タコ(腹套長)、イカ(背套長)、ヒトデ(間幅長)、プンプク(短径)

その他は、ガザミ(全殻幅)、エビ、シャコ(頭甲胸長)

表4-2-6-10(6) 漁獲対象動植物測定結果(底引網) [平成29年度秋季分]

調査年月日：平成29年11月9日

通しNo.	和名	No.	体重(g)	全長(mm)	体長(mm)	その他(mm)	備考	
251	シャコ	3	4.0	67	63	12		
252		4	2.4	56	52	10		
253		5	5.0	72	69	13		
254		6	3.5	63	61	12		
255		7	4.0	66	64	13		
256		8	2.3	54	52	10		
257		9	3.3	63	60	12		
258		10	1.8	50	48	12		
259		11	3.0	60	58	12		
260		12	3.1	63	60	13		
261		13	1.1	40	38	8		
262		14	1.8	53	49	10		
263		15	4.2	67	63	13		
264		16	0.7	37	35	8		
265		17	0.7	38	36	8		
266		18	2.0	52	49	11		
267		19	2.9	59	55	12		
268		20	2.9	63	59	12		
269		テンジクダイ	1	0.9	38	34		
270			2	1.7	49	42		
271	3		5.5	73	63			
272	4		4.8	72	63			
273	ハタタテヌメリ	1	2.8	75	62			
274		2	1.9	66	57			
275		3	3.6	87	70			

注：表中の全長、体長、その他の計測部位を以下に示す。

全長は、魚類・エビ・シャコ(全長)、カニ(甲長)、巻貝(殻高)、二枚貝(殻長)、ウニ(殻径)、ヒトデ(幅長)、ブンブク(長径)

体長は、魚類・エビ・シャコ(体長)、エイ(胎盤長)、ウナギ、アナゴ(肛門長)、カニ(甲幅)、巻貝(殻径)、二枚貝(殻高)、タコ(腹套長)、イカ(背套長)、ヒトデ(間幅長)、ブンブク(短径)

その他は、ガザミ(全殻幅)、エビ、シャコ(頭甲胸長)